

令和6年版

消防の実態

令和5年災害発生状況



新発田地域広域事務組合消防本部

は し が き

この“消防の実態”は、令和5年中における火災・救急・救助に関する諸般の統計を集録しています。

当広域管内の災害現況を広く一般に紹介し、地域住民への防火・防災思想の普及を図る参考資料として作成いたしました。

令和6年2月

新発田地域広域事務組合消防本部

< 目 次 >

火災の実態

1	令和5年の火災の概要	1
2	構成市町別火災発生状況(その1)	4
	" (その2)	5
	" (その3)	6
3	出火原因	7
	" (住宅火災)	8
4	月別出火件数	9
5	曜日別 "	10
6	時間別 "	11
7	天候別 "	12
8	湿度別 "	13
9	気温別 "	14
10	市町別火災件数及び損害額	15
11	市町別火災状況(件数)	16
12	" (損害額)	17
13	" (焼損棟数及びり災世帯数)	18
14	" (焼損面積等及びり災人員等)	19
15	出火件数と損害額の推移	20
16	過去10年間の火災状況(管内合計)	21
17	" (新発田市)	22
18	" (胎内市)	23
19	" (聖籠町)	24
20	過去10年間の管内出火原因	25
21	住宅用火災警報器の設置率の推移及び奏功事例	26

救急の実態

1	救急出動件数及び搬送人員	27
2	事故種別出動件数	28
3	事故種別搬送人員	29
4	傷病程度別搬送人員	30
5	年齢区分別搬送人員	31
6	年齢区分別の傷病程度別搬送人員の状況	32
7	急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員調	33
8	現場到着所要時間調／病院収容所要時間調	34
9	救急隊の行った応急処置件数調 1	35
	" 2	36
	" 3	37
10	過去3年間の1ヶ月後生存件数(生存率)及び バイスタンダーCPR実施件数	38
11	過去3年間の普通救命講習及び一般救命講習実施状況	38
12	出動場所行政区別出動件数	39
13	出動場所行政区・年齢区分別搬送人員	40
14	管内管外別搬送人員調	41
15	時間別救急出動件数調	42
16	時間別搬送人員調	43
17	曜日別月別救急出動件数調	44
18	曜日別月別搬送人員調	45
19	発生場所別搬送人員調	46
20	医療機関別救急搬送状況	47
21	新潟県ドクターヘリ出動・搬送件数調	48

救助の実態

1	救助出動件数及び救助活動件数、救助人員	49
2	事故種別出動件数	50
3	事故種別活動件数	51
4	事故種別救助人員	52
5	年齢区分別救助人員	53
6	署別出場件数	54
7	署別活動件数	54
8	署別救助人員	54
9	出動場所行政区別出動件数	55
10	時間別出動件数調	56
11	時間別活動件数調	57
12	曜日別月別出動件数調	58
13	曜日別月別活動件数調	59
14	事故種別出動車両	60
15	事故種別活動車両	60

令和5年

火災の実態



令和5年中における火災の概要

新発田地域広域事務組合消防本部

令和5年中の当広域管内の火災件数は31件で、前年より10件増加し、昨年と比較すると大幅に増加した印象ですが、過去10年間の平均29.0件と比較して概ね平均的な火災件数でした。

火災種別では、「建物火災」が24件（前年比8件増）、「林野火災」が1件（前年比1件増）、「車両火災」が0件（前年比2件減）、「その他火災」が6件（前年比3件増）でした。また、「船舶火災」、「航空機火災」は発生しませんでした。

また、火災による死者・負傷者について、死者は2名（前年比増減なし）発生し、負傷者は6名（前年比1名減）発生しました。

今後も継続的な火災予防啓発活動を実施し、さらなる火災件数の軽減を目指していきます。

建物火災の焼損棟数は34棟で、前年より2棟の増加、焼損面積は2,546㎡で、前年より718㎡の増加となりました。

24件の建物火災のうち、9件の住宅火災がありました。そのうち4件は、「ガスこんろの栓の緩み」、「ストーブ上の衣類落下」、「たばこの火種落下」といった機器や火種の取り扱い不十分により、火災が発生しました。

また、近年は全国の火災統計からも電気火災が増加傾向にあり、維持管理の不備・機器取扱い方法不良による火災が増えている統計が出ており、電気火災防止対策に取り組んでいきたいと考えております。

火災を起こさないためには、火の取扱いに十分に気を付けることが第一ではありますが、万が一の場合、火災を早期に発見し被害を最小限にするため、住宅用火災警報器や住宅用消火器を備えることが大切です。今後も住宅用火災警報器の設置促進や、住宅防火を推進していきます。



1) 令和5年の火災の概要

(1) 概況

令和5年中における火災の概要及び前年比は、下の表のとおりです。

		令和5年 A	令和4年 B	増減A-B C	増減率(%) C/B×100
出火件数		31	21	10	47.6
建物	件	24	16	8	50.0
林野		1		1	
車両			2	-2	-100.0
船舶				0	
航空機				0	
その他 (爆発)		6	3	3	100.0
焼損棟数	棟	34	32	2	6.3
全焼		7	8	-1	-12.5
半焼		1	1	0	0.0
部分焼		13	11	2	18.2
ぼや		13	12	1	8.3
建物焼損床面積	㎡	2,546	1,828	718	39.3
建物焼損表面積		245	75	170	226.7
林野焼損面積	a	230	23	207	900.0
死者数	人	2	2	0	0.0
死者数(放火自殺者を除く数)		(2)	(2)	0	0.0
負傷者数		6	7	-1	-14.3
り災世帯数	世帯	9	24	-15	-62.5
全損		1	5	-4	-80.0
半損		1		1	
小損		7	19	-12	-63.2
り災人員	人	27	53	-26	-49.1
損害額	千円	76,043	113,821	-37,778	-33.2
建物		76,041	110,183	-34,142	-31.0
林野		0		0	
車両			3,634	-3,634	-100.0
船舶				0	
航空機				0	
その他 (爆発)		2	4	-2	-50.0
出火率	件	2.3	1.5	0.8	53.3

※ ①(爆発)は内数。 ②出火率とは、人口1万人あたりの出火件数をいう。

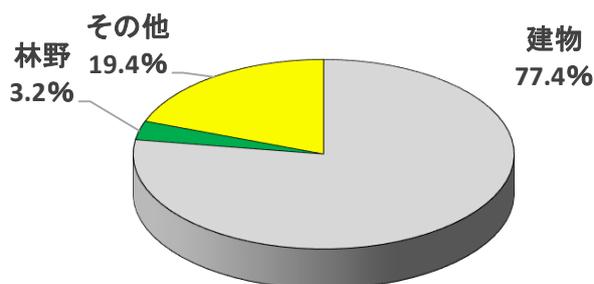
(2) 1件当たりの火災概要

		令和5年 A	令和4年 B	増減A-B C	増減率(%) C/B×100
全火災における1件当たり	損害額 千円	2,453.0	5,420.0	-2,967.0	-54.7
全建物火災における1件当たり	損害額 千円	3,168.4	6,886.4	-3,718.0	-54.0
	建物焼損面積 m ²	106.1	114.3	-8.2	-7.2
	焼損棟数 棟	1.4	2.0	-0.6	-30.0
	り災世帯数 世帯	0.4	1.5	-1.1	-73.3
	り災人員 人	1.1	3.3	-2.2	-66.7

(3) 出火件数

令和5年の全火災(31件)のうち、建物火災が77.4%と最も高い比率を占めています。火災種別ごとの構成は下図のとおりです。

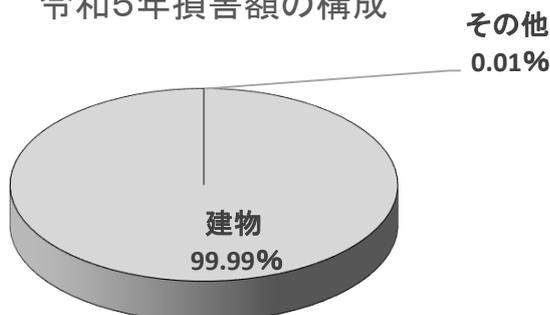
令和5年火災種別の構成



(4) 損害額

令和5年の全火災の合計損害額(76,043千円)のうち、建物火災が99.99%と最も高い比率を占めています。火災種別ごとの損害額の構成は下図のとおりです。

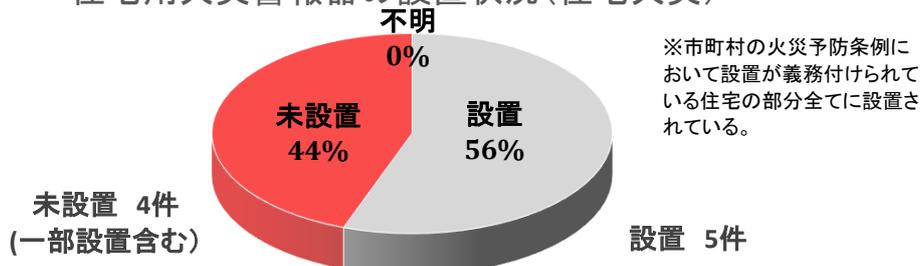
令和5年損害額の構成



(5) 住宅用火災警報器

令和5年の全火災のうち、住宅火災は9件ありました。住宅用火災警報器の設置状況の内訳については下図のとおりです。

住宅用火災警報器の設置状況(住宅火災)



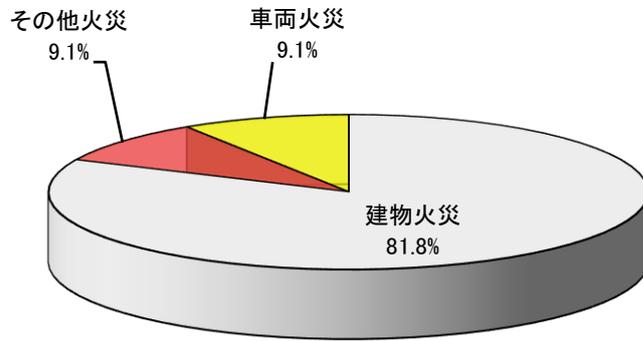
(6) 火災による死者について

令和5年中の火災による死者は2人で、前年と同数でした。過去10年間でみると22人の死者が発生し、そのうち65歳以上が11人(50.0%)です。

(過去10年間の死者の状況)

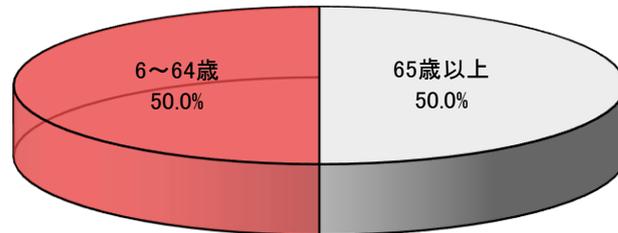
ア 火災種別

建物火災	18人
その他火災	2人
車両火災	2人
林野火災	0人



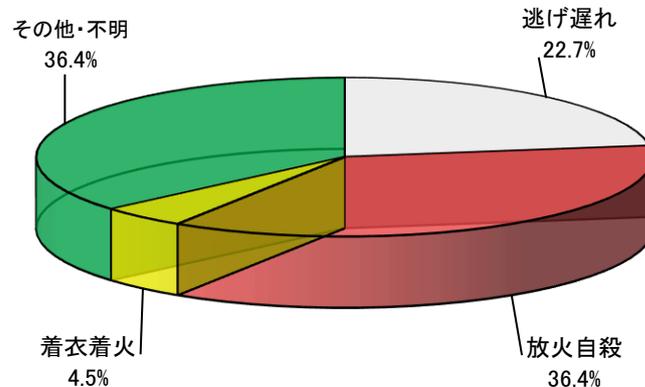
イ 年齢別

0～5歳	0人
6～64歳	11人
65歳以上	11人



ウ 発生経過

逃げ遅れ	5人
放火自殺	8人
着衣着火	1人
その他・不明	8人



2) 構成市町別 令和5年火災発生状況

(その1)

	火 災 件 数															焼 損 棟 数				り 災 世 帯 数			り 災 人 員 数	焼 損 面 積			出 火 率										
	合 計	建 物											林	車	船	航 空	そ の 他 (爆 発)	計	全	半	部	ぼ		計	全	半		小	建 物		林 野 (a)						
		計	住 宅	共 同 住 宅	空 き 家 (住 宅)	劇 場	物 品 販 売 店 舗	旅 館 等	病 院	福 祉 施 設	学 校	文 化 財																	そ の 他	野		他	計	焼	焼	焼	や
新発田市	15	13	6		1		1							5					2					23	6	1	11	5	6	1	1	4	18	2,494	245	33	1.6
胎内市	13	9	1	1										7	1				3					9	1		1	7	2			2	2	27		197	4.8
聖籠町	3	2	1											1					1					2			1	1	1		1	7	25			2.1	
合 計	31	24	8	1	1		1							13	1				6					34	7	1	13	13	9	1	1	7	27	2,546	245	230	2.3

※ (爆発)は内数。

(その2)

	負傷者数(人)							死者数(人)											死者の経過(人)					出火原因																	
	合計	建物	林野	車両	船舶	航空	その他(爆発)	建物											逃げ遅れ	出火後再進入	着火衣着	放火自殺心中	その他不明	合計	たばこ	ストーブ等	煙突・煙道	電気機器等	電気配線	火遊び	マッチ	たき火	衝突の火花	放火・放火の疑い	その他	調査中・不明					
								合計	住宅	共同住宅	劇場	物品販売店舗等	旅館	病院	福祉施設	学校	文化財	その他																			林野	車両	船舶	航空	その他(爆発)
新発田市	4	3				1	2	2	2											2	15	1	2		1		1	2		2	3	3									
胎内市	2	1				1															13	1	3		2			2			4	1									
聖籠町																					3		1		1	1															
合計	6	4				2	2	2	2											2	31	2	3	3	4	1	1	4	2	7	4										

※ (爆発)は内数。

(その3)

	損 害 額																												
	建 物														林	車	船	航	そ	(爆	合								
	住	共	劇	物	旅	病	福	学	文	そ の 他												計	野	両	船	機	の	発	計
										宅	同	場	品	館															
	住		販	等		施			用	(場	の		計															
新 発 田 市	12,439										4,005	2,907	55,493	62,405	74,844							74,844							
胎 内 市	56	7										11	405	416	479					2		481							
聖 籠 町	190											528		528	718							718							
合 計	12,685	7									4,005	3,446	55,898	63,349	76,041					2		76,043							

※ ①この損害額は、火災発生時の火災種別に全て含むもの。②(爆発)は内数。

3) 出火原因

月	合計	たばこ	こんろ	かまど	風呂 かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突 煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯電話 等の配線
1															
2	1							1							
3	5														2
4	6	1	1			1									1
5	3					1									
6	3		2												
7	2														
8	4														1
9	1														
10	2														
11	3	1													
12	1														
合計	31	2	3			2		1							4

月	内燃機関	配線器具	火遊び	マッチ ライター	たき火	溶接機 切断機	灯火	衝突の 火花	取灰	火入れ	放火	放火の 疑い	その他	不明 調査中
1														
2														
3					3									
4													1	1
5				1										1
6													1	
7											1	1		
8					1								1	1
9													1	
10			1										1	
11													2	
12														1
合計			1	1	4						1	1	7	4

出火原因(住宅火災※)

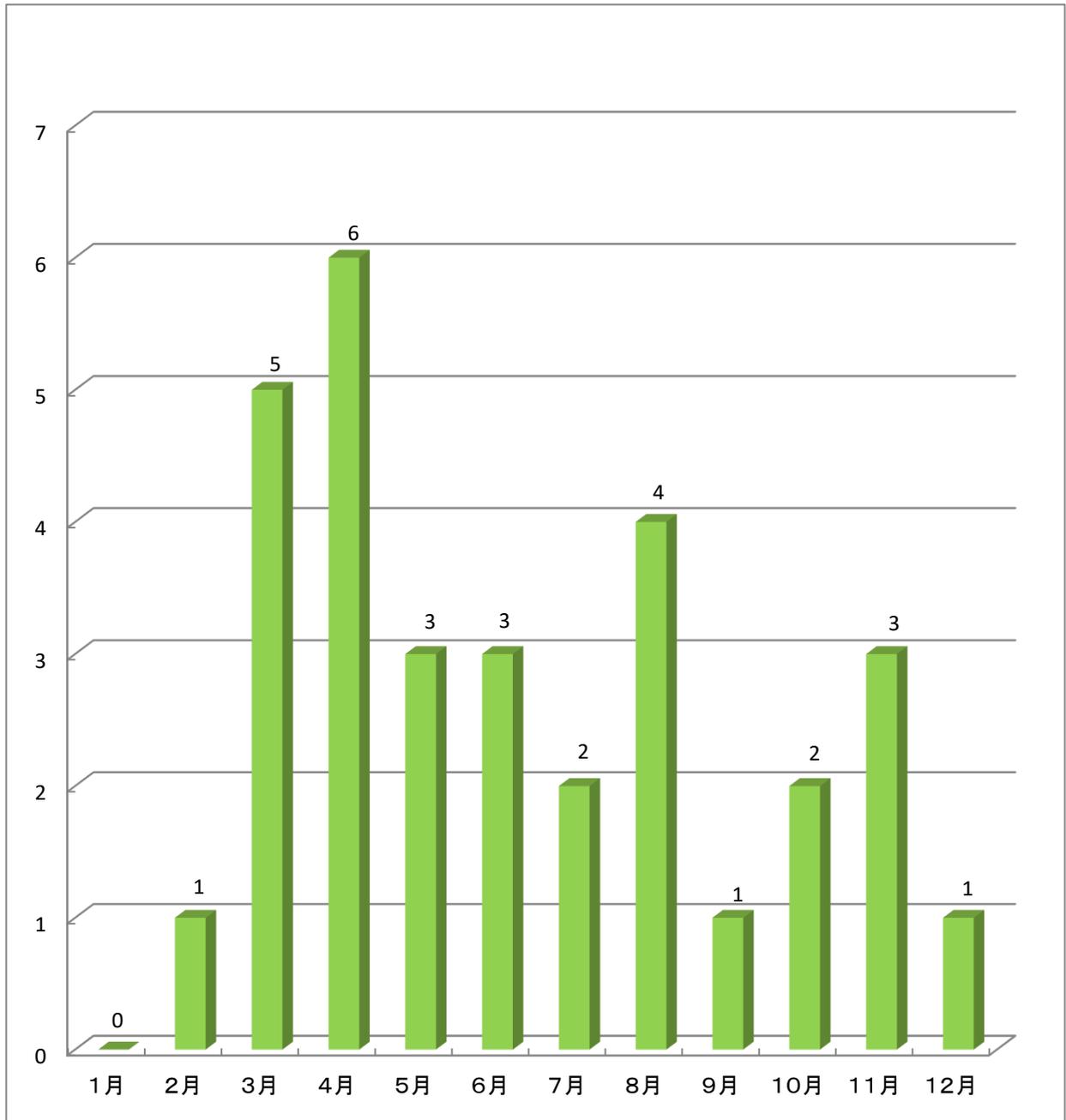
月	合計	たばこ	こんろ	かまど	風呂 かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突 煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯電話 等の配線
1															
2	1							1							
3															
4	1	1													
5	1														
6	2		1												
7	1														
8	1														
9															
10	1														
11	1	1													
12															
合計	9	2	1					1							

月	内燃機関	配線器具	火遊び	マッチ ライター	たき火	溶接機 切断機	灯火	衝突の 火花	取灰	火入れ	放火	放火の 疑い	その他	不明 調査中
1														
2														
3														
4														
5														1
6													1	
7												1		
8														1
9														
10			1											
11														
12														
合計			1									1	1	2

※ 住宅火災とは、専用住宅、共同住宅、併用住宅が該当します。

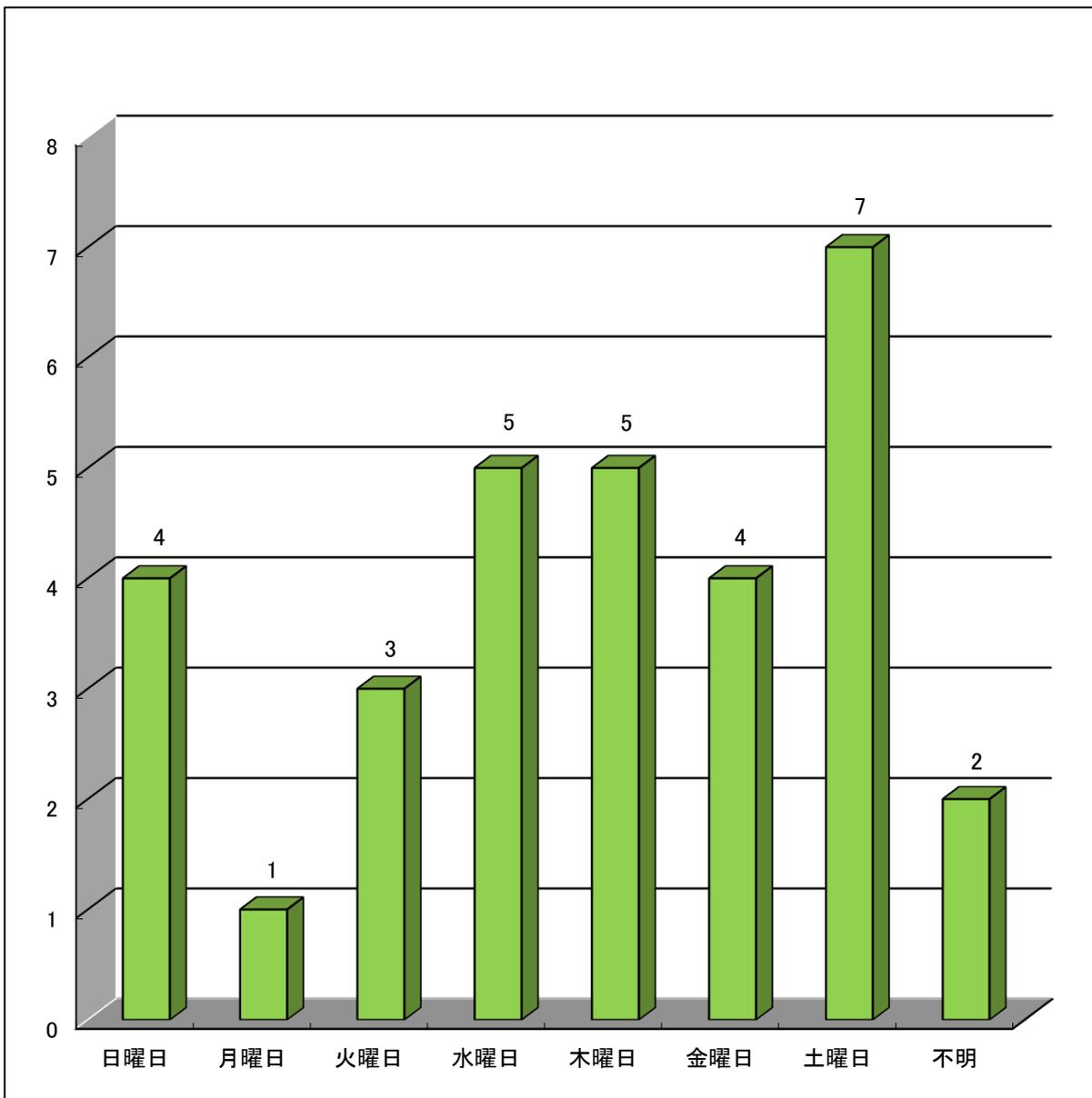
4) 月別出火件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
管内合計		1	5	6	3	3	2	4	1	2	3	1	31
新発田市		1	1	2	2	1	2	3			2	1	15
胎内市			3	4		2		1	1	1	1		13
聖籠町			1		1					1			3



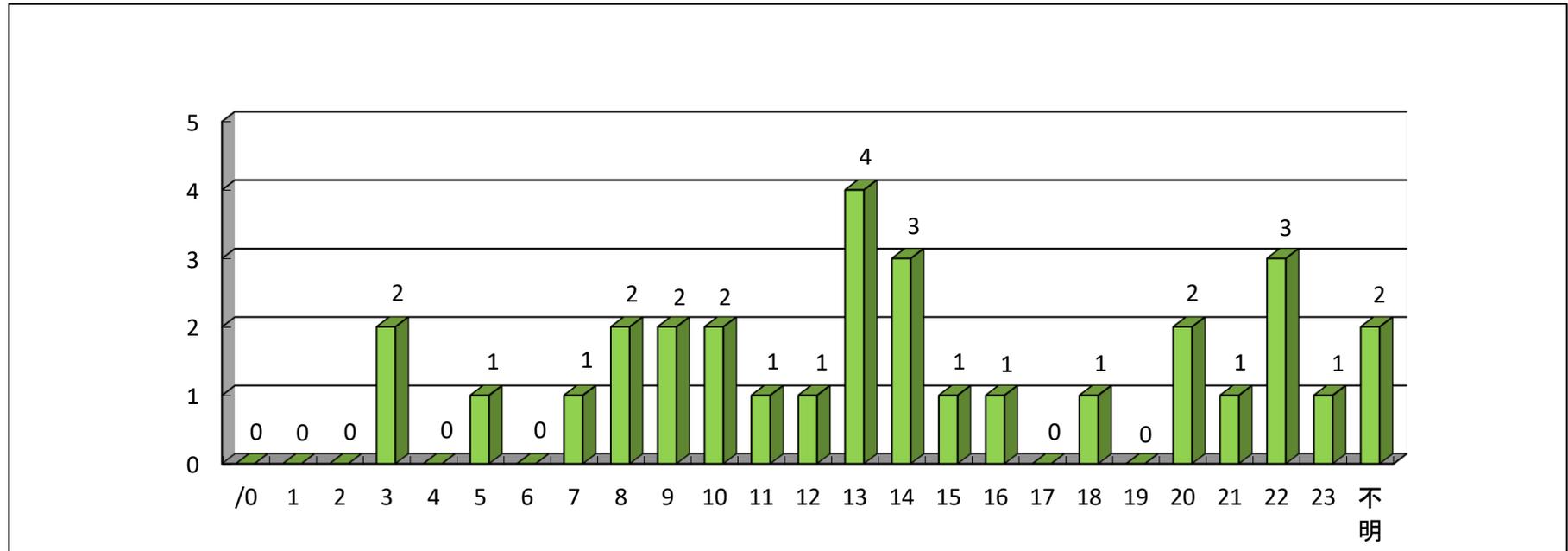
5) 曜日別出火件数

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	不明	計
管内合計	4	1	3	5	5	4	7	2	31
新発田市			3	4	1	2	4	1	15
胎内市	2	1		1	3	2	3	1	13
聖籠町	2				1				3



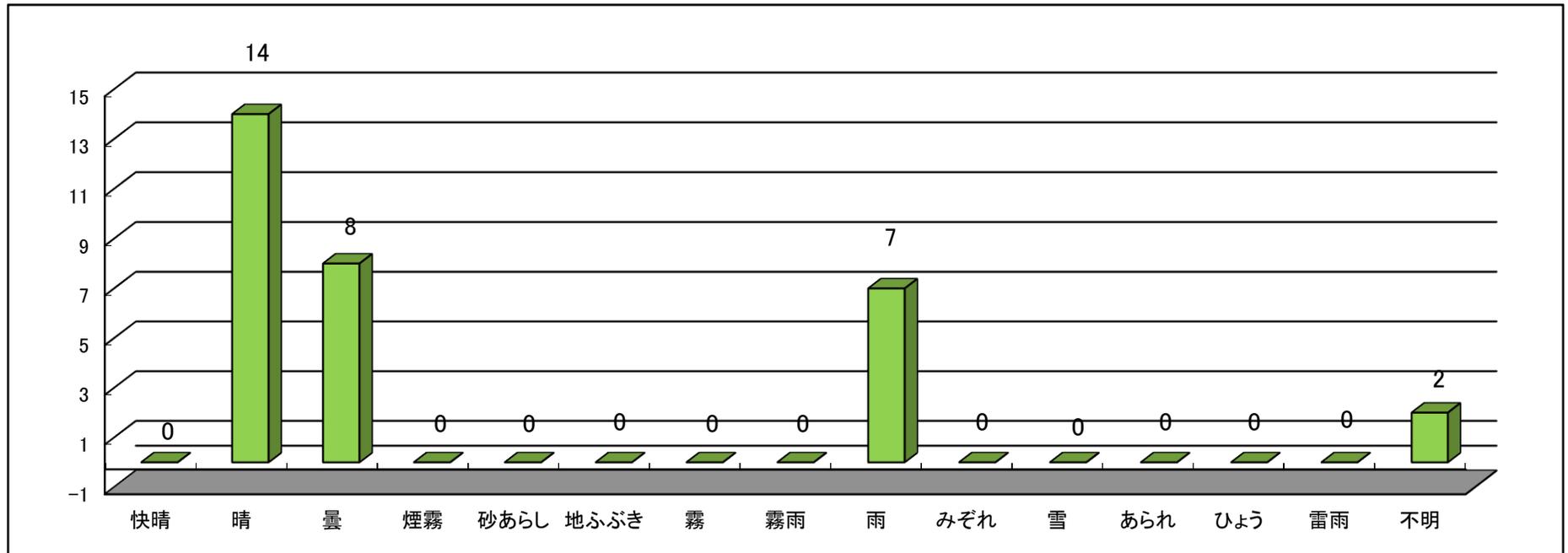
6) 時間別出火件数

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	不明	計
管内合計				2		1		1	2	2	2	1	1	4	3	1	1		1		2	1	3	1	2	31
新発田市				2					1	1	2	1	1		3		1				1		1		1	15
胎内市						1		1		1				3		1			1		1		2	1	1	13
聖籠町									1					1											1	3



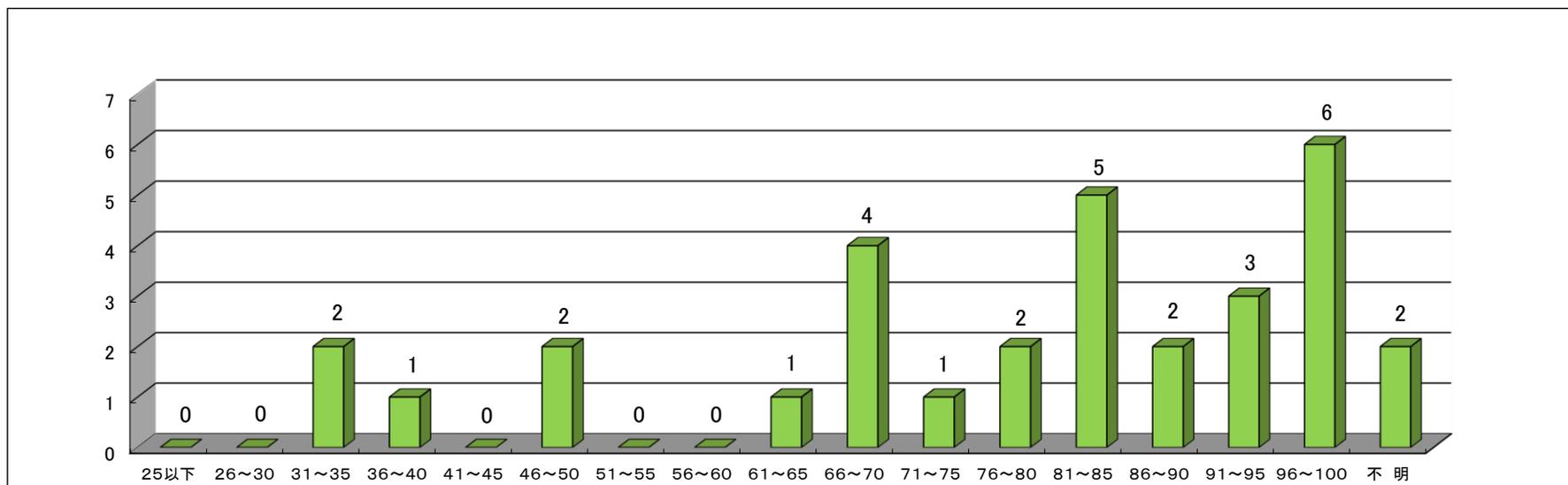
7) 天候別出火件数

	快晴	晴	曇	煙霧	砂あらし	地ふぶき	霧	霧雨	雨	みぞれ	雪	あられ	ひょう	雷雨	不明	計
管内合計		14	8						7						2	31
新発田市		8	4						2						1	15
胎内市		5	4						3						1	13
聖籠町		1							2							3



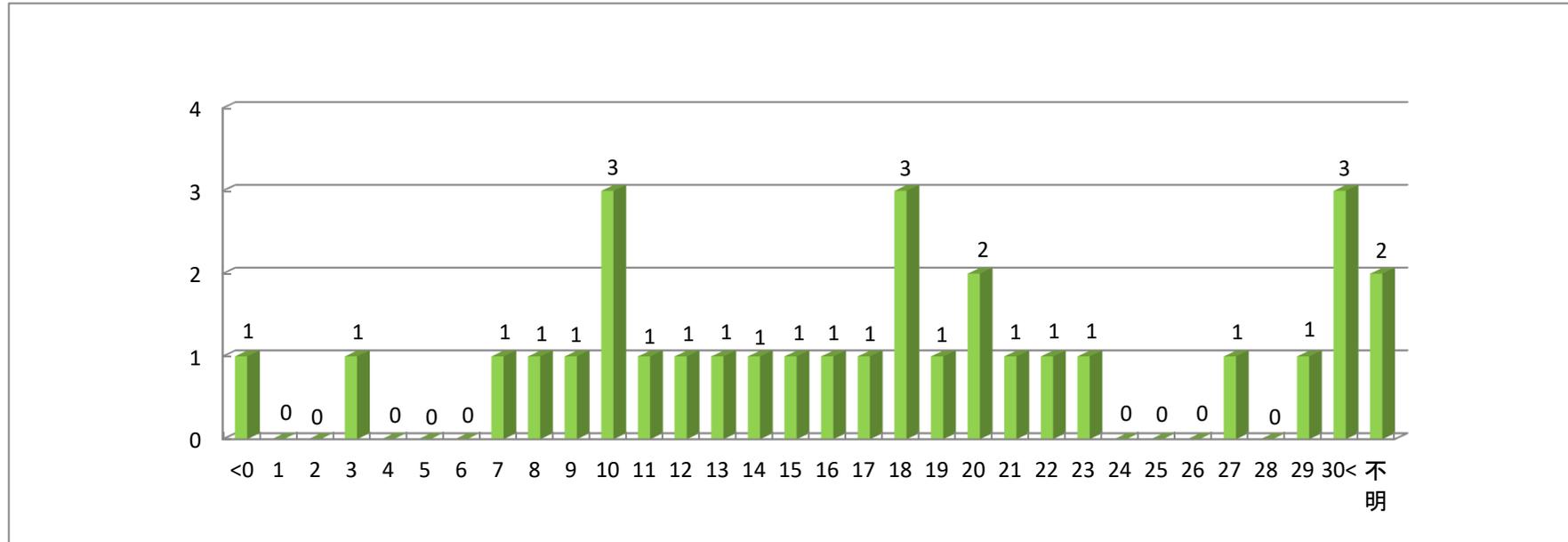
8) 湿度別出火件数(相对%)

	25以下	26~30	31~35	36~40	41~45	46~50	51~55	56~60	61~65	66~70	71~75	76~80	81~85	86~90	91~95	96~100	不明	計
管内合計			2	1		2			1	4	1	2	5	2	3	6	2	31
新発田市			1			1				3	1		4	1	1	2	1	15
胎内市			1	1		1			1			1	1	1	2	3	1	13
聖籠町										1		1				1		3



9) 気温別出火件数

	<0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30<	不明	計
管内合計	1			1				1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	3	1	2	1	1	1				1	1	3	2	31	
新発田市	1			1					1			1	1				1		1	1	1			1				1	1	2	1	15	
胎内市								1		1	2				1	1		1	1		1	1	1							1	1	13	
聖籠町											1			1					1													3	



10) 市町別火災件数及び損害額

火災件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
新 発 田 市		1	1	2	2	1	2	3			2	1	15
胎 内 市			3	4		2		1	1	1	1		13
聖 籠 町			1		1					1			3
合 計		1	5	6	3	3	2	4	1	2	3	1	31

損害額(千円)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
新 発 田 市		8	89	3,703	2,990	1,093		5,470			6,111	55,380	74,844
胎 内 市			389	16		11		2		7	56		481
聖 籠 町			528							190			718
合 計		8	1,006	3,719	2,990	1,104		5,472		197	6,167	55,380	76,043

11)市町別火災状況(件数)

	建 物			林 野			車 両			船 舶		
	5年	4年	増減									
新 発 田 市	13	10	3					2	-2			
胎 内 市	9	2	7	1		1						
聖 籠 町	2	4	-2									
合 計	24	16	8	1		1		2	-2			

	航 空 機			そ の 他			(爆 発)			合 計		
	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減
新 発 田 市				2	2					15	14	1
胎 内 市				3		3				13	2	11
聖 籠 町				1	1					3	5	-2
合 計				6	3	3				31	21	10

※ (爆発)は内数。

12)市町別火災状況(損害額)

	建 物			林 野			車 両			船 舶		
	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減
新 発 田 市	74,844	37,812	37,032					3,634	-3,634			
胎 内 市	479	38,897	-38,418									
聖 籠 町	718	33,474	-32,756									
合 計	76,041	110,183	-34,142					3,634	-3,634			

	航 空 機			そ の 他			(爆 発)			合 計		
	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減
新 発 田 市					4	-4				74,844	41,450	33,394
胎 内 市				2		2				481	38,897	-38,416
聖 籠 町										718	33,474	-32,756
合 計				2	4	-2				76,043	113,821	-37,778

※ ①(爆発)は内数。②単位は千円とする。

13)市町別火災状況(焼損棟数及びり災世帯数)

焼損棟数

	全 焼			半 焼			部 分 焼			ぼ や			合 計		
	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減
新 発 田 市	6	4	2	1	1		11	4	7	5	9	-4	23	18	5
胎 内 市	1	2	-1				1	3	-2	7	1	6	9	6	3
聖 籠 町		2	-2				1	4	-3	1	2	-1	2	8	-6
合 計	7	8	-1	1	1		13	11	2	13	12	1	34	32	2

焼損面積等

	建 物(m ²)			林 野(a)			車 両(台)			船 舶			航 空 機		
	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減
新 発 田 市	2,494	735	1,759	33	1	32		8	-8						
胎 内 市	27	548	-521	197		197	2	4	-2						
聖 籠 町	25	545	-520		22	-22									
合 計	2,546	1,828	718	230	23	207	2	12	-10						

14)市町別火災状況(焼損面積等及びり災人員等)

り災世帯数

	全 損			半 損			小 損			合 計		
	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減
新 発 田 市	1	3	-2	1		1	4	16	-12	6	19	-13
胎 内 市		2	-2				2	1	1	2	3	-1
聖 籠 町							1	2	-1	1	2	-1
合 計	1	5	-4	1		1	7	19	-12	9	24	-15

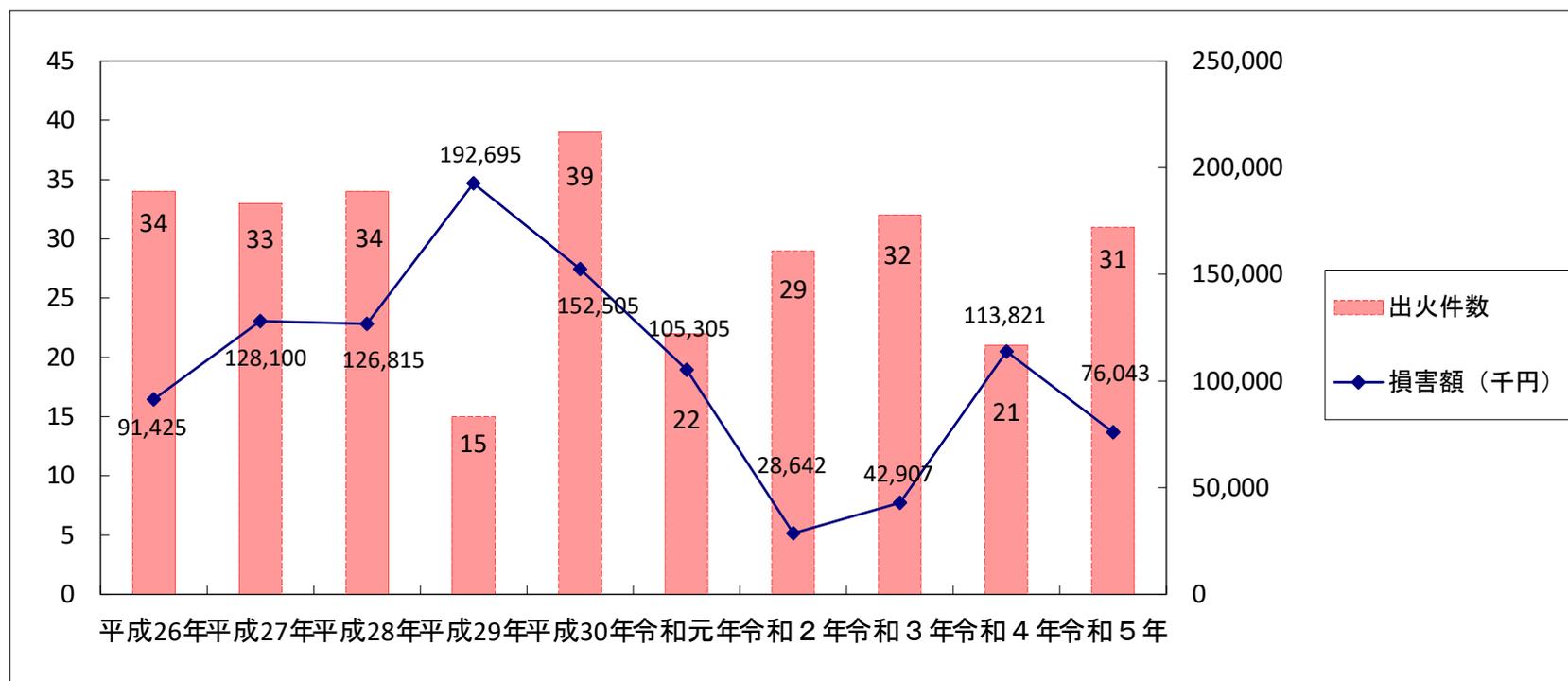
り災人員等

	(爆 発)			り 災 人 員			死 者			負 傷 者		
	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減
新 発 田 市				18	36	-18	2	1	1	4	2	2
胎 内 市				2	11	-9		1	-1	2	5	-3
聖 籠 町				7	6	1						
合 計				27	53	-26	2	2		6	7	-1

15) 出火件数と損害額の推移

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出火件数	34	33	34	15	39	22	29	32	21	31
損害額(千円)	91,425	128,100	126,815	192,695	152,505	105,305	28,642	42,907	113,821	76,043
1件当たりの損害額(千円)	2,689	3,882	3,730	12,846	3,910	4,787	988	1,341	5,420	2,453

※令和元年は平成31年も含む



16) 過去10年間の火災状況

管内合計

※ (爆発)は内数。

年	火災件数														焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員 数	死 者 数	焼損面積		損害額 (千円)						
	合計	建 物										林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	そ の 他 (爆 発)	全 計 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	全 計 損			半 損	小 損		建 物 (㎡)	林 野 (a)				
		住 宅	共 同 住 宅	空 き 家 (住 宅)	劇 場	物 品 販 売 店 舗	旅 館 等	病 院	福 祉 施 設	学 校	文 化 財																		そ の 他			
26	34	22	12			1						9	3	1			8		43	17	4	11	11	19	6	1	12	60	3	1,829	33	91,425
27	33	25	15						1			9		2			6		38	10	2	11	15	23	6	1	16	70	2	2,313		128,100
28	34	26	14									12		6			2		44	19	1	9	15	27	9	1	17	86	4	3,162		126,815
29	15	13	10									3		1			1		25	10	1	5	9	10	4	1	5	24		4,947		192,695
30	39	26	15	1	2						1	7	1	7			5		58	19	3	11	25	25	10	2	13	73	1	4,523	75	152,505
元	22	16	10	1	2							3		4			2	(1)	32	10	1	10	11	14	2		12	27	3	2,831		105,305
2	29	20	11						1			8	2	3			4		34	12	1	8	13	15	3	1	11	47	5	1,763	30	28,642
3	32	17	4	2		1	1					9		5			10		31	10		6	15	11	3		8	23		1,223	115	42,907
4	21	16	10			1			1			4		2			3		32	8	1	11	12	24	5		19	53	2	1,828	23	113,821
5	31	24	8	1	1	1						13	1				6		34	7	1	13	13	9	1	1	7	27	2	2,546	230	76,043

平均	29.0	20.5	10.9	0.5	0.5		0.4	0.1	0.1		0.2	0.1	7.7	0.7	3.1		4.7		37.1	12.2	1.5	9.5	13.9	17.7	4.9	0.8	12.0	49.0	2.2	2,696.5	50.6	105,825.8
----	------	------	------	-----	-----	--	-----	-----	-----	--	-----	-----	-----	-----	-----	--	-----	--	------	------	-----	-----	------	------	-----	-----	------	------	-----	---------	------	-----------

17) 過去10年間の火災状況

新発田市

※ (爆発)は内数。

年	火災件数														焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員 数	死 者 数	焼損面積		損害額 (千円)					
	合計	建 物										林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	そ の 他 (爆 発)	計 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	計 損			全 損	半 損		小 損	建物 (㎡)	林野 (a)		
		計	住 宅	共 同 住 宅	空 き 家 (住 宅)	劇 場	物 品 販 売 店 舗	旅 館 等	病 院	福 祉 施 設	学 校																			文 化 財	そ の 他
26	20	13	7			1						5	1	1			5	22	8	3	5	6	9	4	1	4	21	3	711	14	67,504
27	21	17	13							1	3			2			2	26	7	2	8	9	18	5	1	12	52	2	1,767		106,320
28	23	17	10								7			4			2	34	17	1	6	10	21	8		13	70	4	3,080		99,727
29	9	9	8								1							13	4	1	3	5	9	3	1	5	23		851		36,232
30	26	19	11	1	2						4			5			2	38	9	2	7	20	20	8	1	11	60		2,653		90,020
元	9	8	3		2						3			1			1	12	5	1	3	3	4			4	11		2,295		88,027
2	16	9	6								3	2	1				4	17	4	1	3	9	9	2	1	6	26	4	397	19	6,961
3	21	12	4	2		1	1				4		3				6	24	8		2	14	11	3		8	23		513	35	26,916
4	14	10	7			1				1	1		2				2	18	4	1	4	9	19	3		16	36	1	735	1	41,450
5	15	13	6		1	1					5						2	23	6	1	11	5	6	1	1	4	18	2	2,494	33	74,844

平均	17.4	12.7	7.5	0.3	0.5		0.4	0.1	0.1		0.1	0.1	3.6	0.3	1.9		2.6	22.7	7.2	1.3	5.2	9.0	12.6	3.7	0.6	8.3	34.0	1.6	1,549.6	10.2	63,800.1
----	------	------	-----	-----	-----	--	-----	-----	-----	--	-----	-----	-----	-----	-----	--	-----	------	-----	-----	-----	-----	------	-----	-----	-----	------	-----	---------	------	----------

18) 過去10年間の火災状況

胎内市

※ (爆発)は内数。

年	火災件数														焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員 数	死 者 数	焼損面積		損害額 (千円)						
	合計	建 物										林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	そ の 他 (爆 発)	計 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	計 損			全 損	半 損		小 損	建物 (㎡)	林野 (a)			
		住 宅	共 同 住 宅	空 き 家 (住 宅)	劇 場	物 品 販 売 店 舗	旅 館 等	病 院	福 祉 施 設	学 校	文 化 財																			そ の 他		
26	11	7	5									2	2				2		19	8		6	5	10	2		8	39		891	19	23,673
27	5	4	1									3					1		7	2		2	3	3	1		2	10		182		3,965
28	6	5	3									2	1						6	2		2	2	4	1	1	2	14		79		26,835
29	3	2	1									1					1		2	1		1							67		117	
30	8	5	3									2	1	1			1		13	6	1	2	4	3	1		2	10		1,495	75	56,346
元	10	8	7	1									1				1		20	5		7	8	10	2		8	16	3	536		17,121
2	8	7	3									1	3	1					12	6		3	3	4			4	11	1	864	11	10,233
3	7	3										3	1				3		5	1		3	1						618	80	14,928	
4	2	2	2																6	2		3	1	3	2		1	11	1	548		38,897
5	13	9	1	1								7	1				3		9	1		1	7	2			2	2		27	197	481
平均	7.3	5.2	2.6	0.2							0.1	2.3	0.4	0.5			1.2		9.9	3.4	0.1	3.0	3.4	3.9	0.9	0.1	2.9	11.3	0.5	530.7	38.2	19,259.6

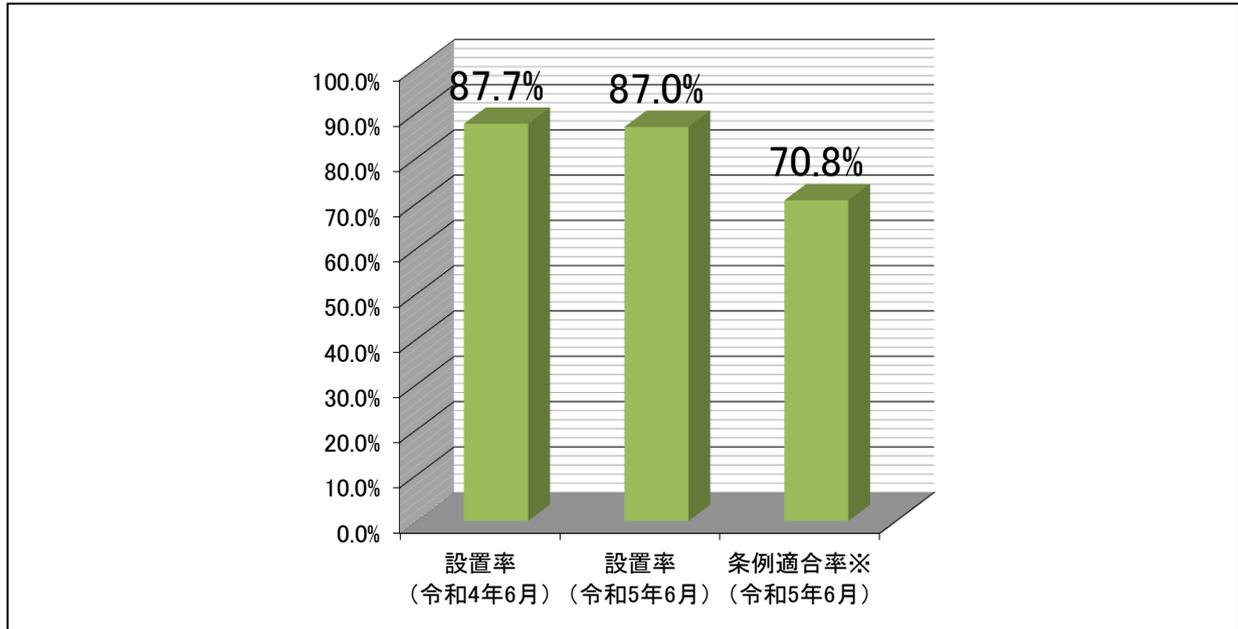
20) 過去10年間の管内出火原因

年	合計	たばこ	こんろ	かまど	風呂 かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突 煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯電話 等の配線
26	34	2	2				2	1					2	1	
27	33	2	2					4				1	2	2	4
28	34	1	1	1	1	1		3	1		1	1	1	1	4
29	15	1	2		1			1					1		1
30	39		2					2					5		4
元	22	1						4					1		2
2	29		4					2					3	1	
3	32		2			1		1				2		2	2
4	21		1					1		1				1	1
5	31	2	3			2		1							4
合計	290	9	19	1	2	4	2	20	1	1	1	4	15	8	22

年	内燃機関	配線器具	火遊び	マッチ ライター	たき火	溶接機 切断機	灯火	衝突の 火花	取灰	火入れ	放火	放火の 疑い	その他	不明 調査中
26		3		2	5						2		6	6
27					4	1			1	1	3	1		5
28					2						3		8	4
29	1	1			1						2		1	2
30	1	1			4	1					3		6	10
元	3	2	1		1				1		1	1	3	1
2									1		5	4	5	4
3	1	2		1	6	1							2	9
4		2			1			2					3	2
5			1	1	4						1	1	7	4
合計	6	11	2	4	28	3	0	2	3	1	20	10	40	51

21) 住宅用火災警報器の設置率の推移

	設置率 (令和4年6月)	設置率 (令和5年6月)	条例適合率※ (令和5年6月)
全 国	84.0%	84.3%	67.2%
新 潟 県	87.9%	88.7%	70.4%
管 内 合 計	87.7%	87.0%	70.8%



※条例適合率とは、市町村の火災予防条例において設置が義務付けられている住宅の部分全てに設置されている世帯の設置率。

※令和5年6月の調査は、Webアンケートにて調査を実施したもの。

住宅用火災警報器の奏功事例の推移

年	令和3年	令和4年	令和5年
奏功事例件数	2	1	3

※当消防本部で確認できた件数。

令和5年

救急の実態



令和5年中における救急概要

新発田地域広域事務組合消防本部

令和5年中の新発田地域広域事務組合消防本部管内の救急出動件数は6,751件で対前年比156件増(2.4%増)、搬送人員は5,783人で177人増(3.2%増)となり、出動件数は昨年同様、過去最高を記録しました。

事故種別出動件数は、急病が最も多く4,427件で全体の65.6%を占めました。次いで一般負傷の952件(14.1%)、転院搬送666件(9.9%)、交通事故320件(4.7%)、そのほか、労働災害、自損行為、運動競技、火災、加害、水難、自然災害の順になり、前年と比較すると急病、一般負傷、自損行為、労働災害、運動競技、火災、自然災害、転院搬送は増加し、他事故種別については減少しました。

出動件数の6,751件を月平均にすると約563件、1日平均にすると約18件の出動となりました

搬送人員の66.0%を占める急病を疾病分類別でみると、症状・徴候・診断名不明確な状態、その他、呼吸器系、消化器系、心臓系、脳系、感覚系、泌尿器系、新生物、精神系の順となりました。

また、年齢別では高齢者(65歳以上)の搬送が3,886人で全体の67.2%を占め、昨年と比較し135人の増となりました。次いで成人の1,426人(24.7%)、乳幼児244人(4.2%)、少年203人(3.5%)、新生児24人(0.4%)の順となりました。

搬送人員5,783人を傷病程度別にみると、入院を必要としない軽症者が2,920人で全搬送人員の(50.5%)、中等症が2,148人(37.1%)、重症547人(9.5%)、死亡168人(2.9%)となりました。

119番入電から現場到着までの所要時間は平均8分42秒で、前年と比較すると42秒短縮しております。病院収容までの所要時間は平均41分36秒で前年と比較すると2分48秒短縮しております。病院収容までの所要時間が短縮した要因として新型コロナウイルス感染が5類感染症に移行となり、救急隊の感染防止対策の緩和や新型コロナウイルスに起因する応需困難件数の減少が挙げられます。

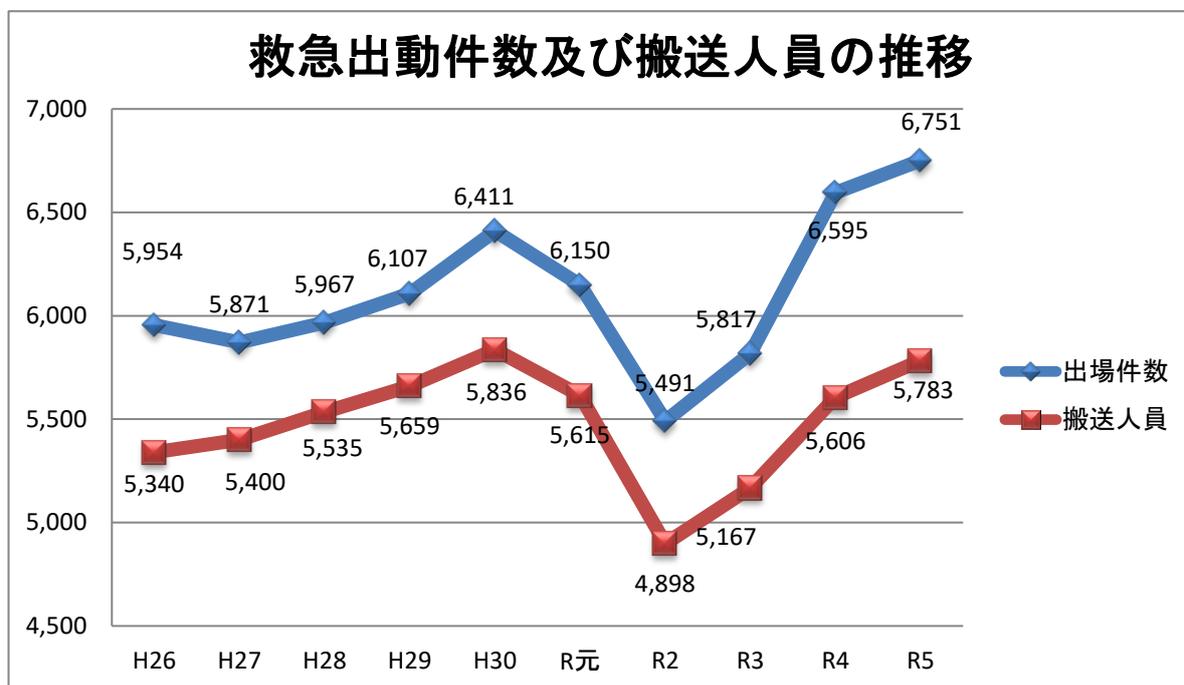
限りある救急資源を効率よく運用するための救急車適正利用の啓発や現場活動の質を維持、向上させていくための研修、訓練を重ね、地域住民の要望に応じていかなければならないと考えております。



1) 救急出動件数及び搬送人員

令和5年の救急出動件数は6,751件(対前年比156件増、2.4%増)、搬送人員は5,783人(対前年比177人増、3.2%増)となった。

出動件数の6,751件を月平均にすると約563件、1日平均にすると約18件の出動となった。



区分 年	救急出動件数	対前年増加数増減率	搬送人員	対前年増加数増減率
平成26年	5,954	144 (2.5%)	5,340	-64 (-1.2%)
平成27年	5,871	-83 (-1.4%)	5,400	60 (1.1%)
平成28年	5,967	96 (1.6%)	5,535	135 (2.5%)
平成29年	6,107	140 (2.3%)	5,659	124 (2.2%)
平成30年	6,411	304 (5.0%)	5,836	177(3.1%)
令和元年	6,150	-261 (-4.1%)	5,615	-221(-3.8%)
令和2年	5,491	-659 (-10.7%)	4,898	-717(-12.8%)
令和3年	5,817	326 (5.9%)	5,167	269 (5.5%)
令和4年	6,595	778 (13.4%)	5,606	439 (8.5%)
令和5年	6,751	156 (2.4%)	5,783	177 (3.2%)

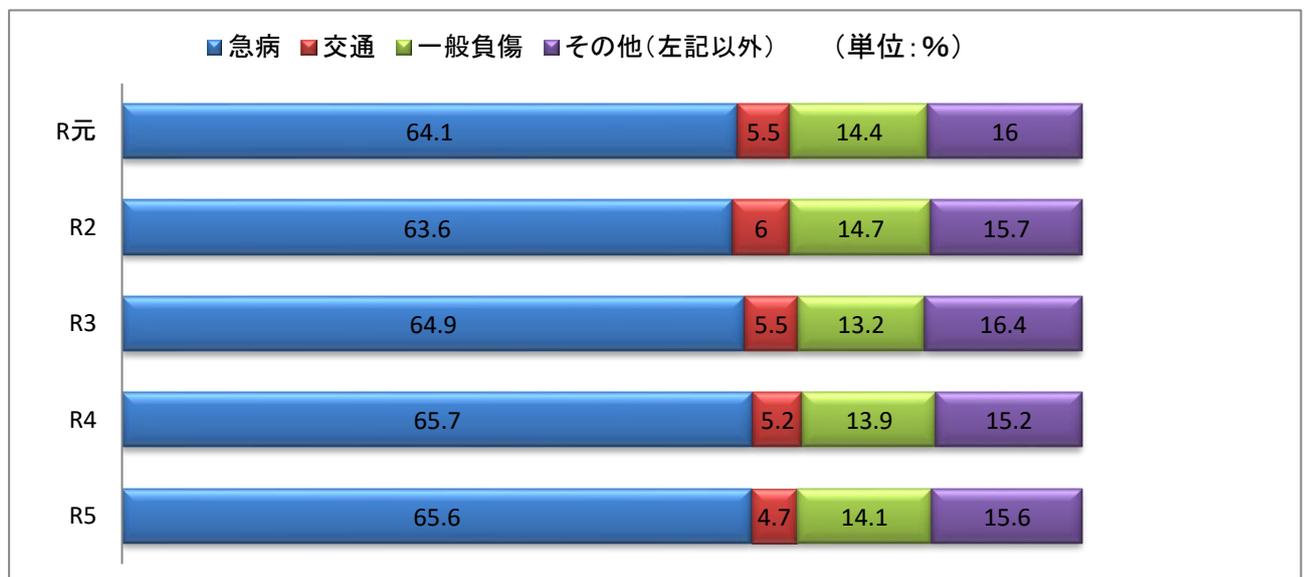
2) 事故種別出動件数

令和5年の救急出動件数のうち、最も多い事故種別は急病(4,427件、65.6%)、続いて一般負傷(952件、14.1%)、転院搬送(666件、9.9%)、交通事故(320件、4.7%)となっており、前年と比較して交通事故、加害、水難、その他が減少し、他は増加した。

事故種別出動件数構成の対前年比

事故種別	令和4年中		令和5年中		対前年比	
	出動件数	構成比(%)	出動件数	構成比(%)	増減数	増減率(%)
急病	4,336	65.7	4,427	65.6	91	2.1
交通事故	343	5.2	320	4.7	-23	-6.7
一般負傷	914	13.9	952	14.1	38	4.2
自損行為	59	0.9	78	1.2	19	32.2
労働災害	85	1.3	106	1.6	21	24.7
加害	12	0.2	9	0.1	-3	-25.0
運動競技	46	0.7	49	0.7	3	6.5
火災	18	0.3	26	0.4	8	44.4
水難	9	0.1	3	0.0	-6	-66.7
自然災害	1	0.0	3	0.0	2	200.0
転院搬送	639	9.7	666	9.9	27	4.2
その他 (転院搬送除く)	133	2.0	112	1.7	-21	-15.8
合計	6,595	100	6,751	100	156	2.4

事故種別出動件数構成比の推移



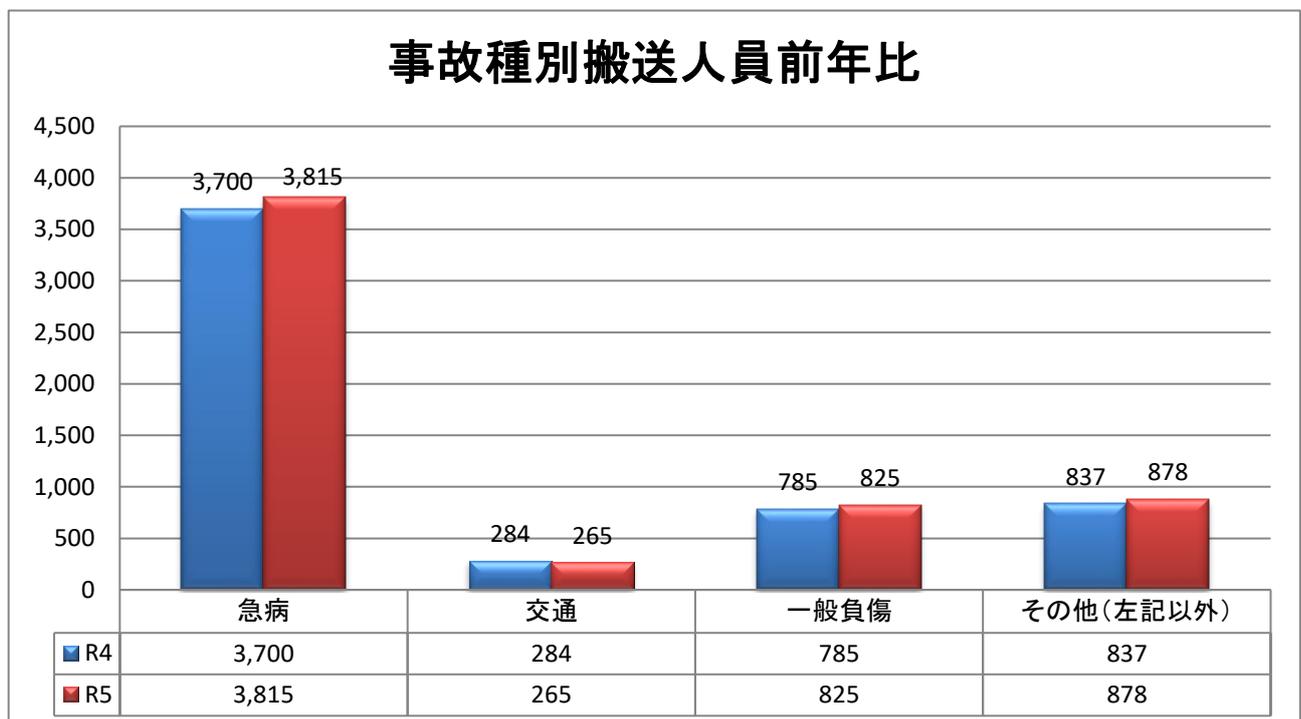
3) 事故種別搬送人員

令和5年の搬送人員の事故種別では、多い順に急病(3,815人、66.0%)、一般負傷(825人、14.3%)、
 転院搬送(663人、11.5%)、交通事故(265人、4.6%)となっている。

事故種別搬送人員数構成の対前年比

事故種別	令和4年中		令和5年中		対前年比	
	搬送人員	構成比(%)	搬送人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
急病	3,700	66.0	3,815	66.0	115	3.1
交通事故	284	5.1	265	4.6	-19	-6.7
一般負傷	785	14.0	825	14.3	40	5.1
自損行為	38	0.7	48	0.8	10	26.3
労働災害	82	1.5	102	1.8	20	24.4
加害	10	0.2	6	0.1	-4	-40.0
運動競技	40	0.7	44	0.8	4	10.0
火災	12	0.2	8	0.1	-4	-33.3
水難	4	0.1	2	0.0	-2	-50.0
自然災害	1	0.0	2	0.0	1	100.0
転院搬送	637	11.4	663	11.5	26	4.1
その他 (転院搬送除く)	13	0.2	3	0.1	-10	-76.9
合計	5,606	100	5,783	100	177	3.2

事故種別搬送人員前年比



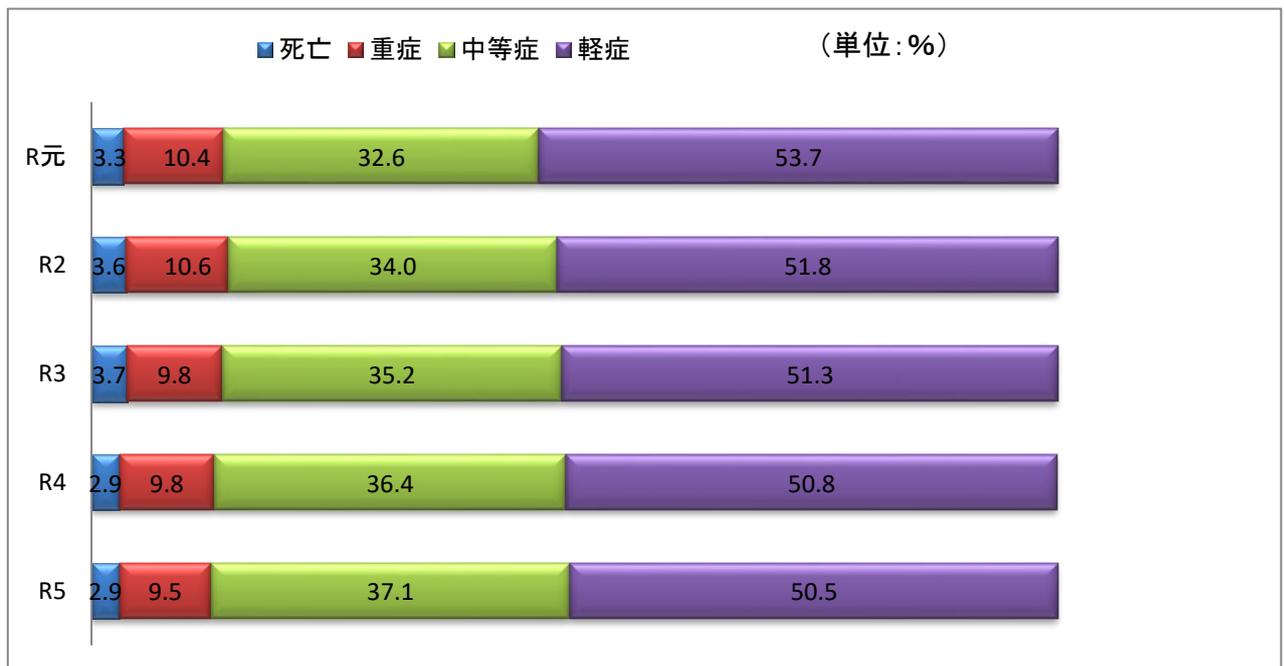
4) 傷病程度別搬送人員

令和5年の搬送人員を傷病程度別にみると、軽症が2,920人(50.5%)と最も多く、続いて中等症(2,148人、37.1%)、重症(547人、9.5%)となっており、前年と比較して、重症以外が増加している。

傷病程度別搬送人員構成の対前年比

傷病程度	令和4年中		令和5年中		対前年比	
	搬送人員	構成比(%)	搬送人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
死亡	164	2.9	168	2.9	4	2.4
重症	550	9.8	547	9.5	-3	-0.5
中等症	2,043	36.4	2,148	37.1	105	5.1
軽症	2,849	50.8	2,920	50.5	71	2.5
合計	5,606	100	5,783	100	177	3.2

傷病程度別搬送人員構成比の推移



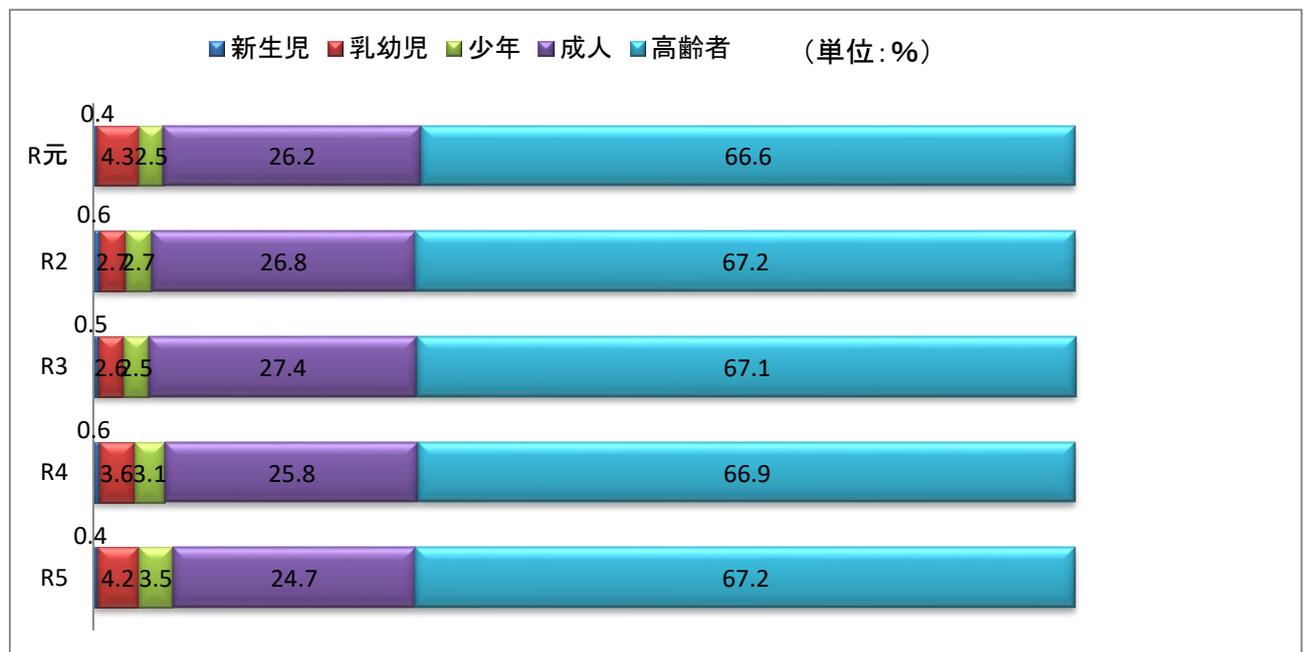
5) 年齢区分別搬送人員

令和5年の搬送人員を年齢区分別にみると、高齢者が3,886人(67.2%)で最も多く、前年より135人増加している。続いて成人(1,426人、24.7%)、乳幼児(244人、4.2%)、少年(203人、3.5%)、新生児(24人、0.4%)となっている。増加率が高かったのは乳幼児であった。

年齢区分別搬送人員構成の対前年比

年齢区分	令和4年中		令和5年中		対前年比	
	搬送人員	構成比(%)	搬送人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
新生児	36	0.6	24	0.4	-12	-33.3
乳幼児	203	3.6	244	4.2	41	20.2
少年	172	3.1	203	3.5	31	18.0
成人	1,444	25.8	1,426	24.7	-18	-1.2
高齢者	3,751	66.9	3,886	67.2	135	3.6
合計	5,606	100	5,783	100	177	3.2

年齢区分別搬送人員構成比の推移



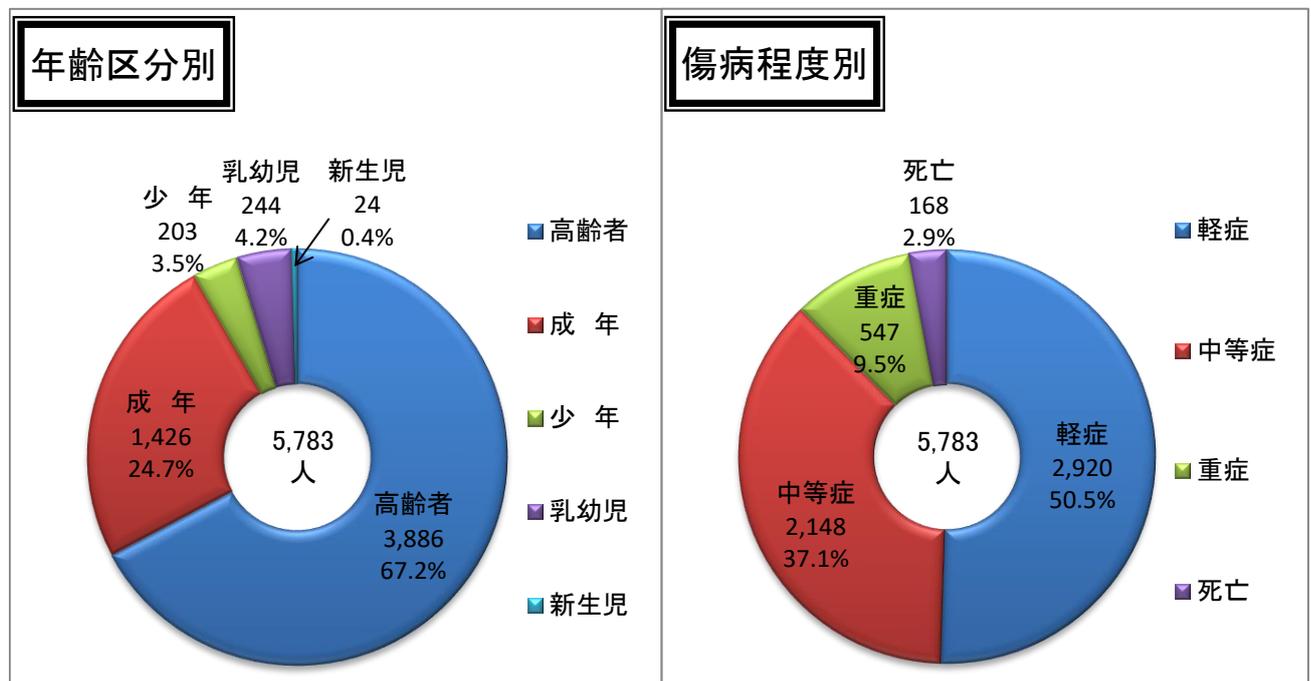
6) 年齢区分別の傷病程度別搬送人員の状況

搬送人員を年齢区分別及び傷病程度別にみると、新生児、乳幼児は中等症の割合が高く、少年及び成年、高齢者は軽症が高い割合となっている。

年齢区分別の傷病程度別搬送人員の状況

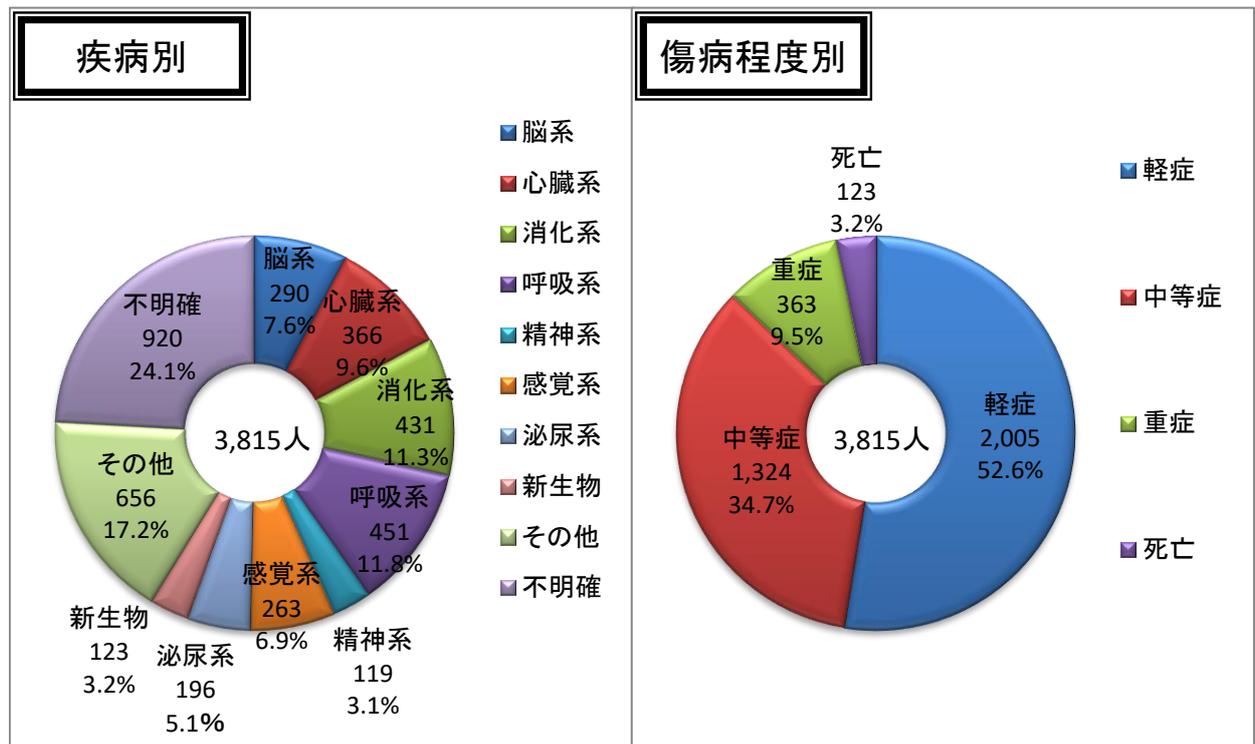
年齢区分別 程度	新生児	乳幼児	少年	成年	高齢者	合計
死亡	0	1	2	25	140	168
重症	2	5	5	92	443	547
中等症	22	121	40	381	1,584	2,148
軽症	0	117	156	928	1,719	2,920
合計	24	244	203	1,426	3,886	5,783

年齢区分別・傷病程度別搬送人員



7) 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員

疾病分類 年齢区分 傷病程度		循環器系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	症状・徴候・ 診断名不明確な状態	計
		脳疾患	心疾患等									
新生児	死亡											
	重症									1		1
	中等症									1		1
	軽症											
	計									2		2
乳幼児	死亡										1	1
	重症									7	66	87
	中等症			3	8		3				57	91
	軽症	1		3	17	1	1			11	124	179
	計	1		6	25	1	4			18	124	179
少年	死亡		1									2
	重症				1						1	2
	中等症			4	1		2		1	3	13	24
	軽症	1	1	3	8	5	12	1		15	27	73
	計	1	2	7	10	5	15	1	1	18	41	101
成人	死亡		8	2							2	12
	重症	24	12	2	1	1	5	1		4	5	55
	中等症	17	10	36	21	9	12	12	16	29	19	181
	軽症	4	23	79	39	71	64	44	5	116	174	619
	計	45	53	119	61	81	81	57	21	149	200	867
高齢者	死亡	2	43	4	8		1	1	8	6	36	109
	重症	106	90	9	26	2	12	4	9	29	17	304
	中等症	119	97	159	220	6	27	60	68	173	102	1,031
	軽症	16	81	127	101	24	123	73	16	261	400	1,222
	計	243	311	299	355	32	163	138	101	469	555	2,666
合計	死亡	2	52	6	8		2	1	8	6	38	123
	重症	130	102	11	28	3	17	5	9	34	24	363
	中等症	136	107	202	250	15	44	72	85	213	200	1,324
	軽症	22	105	212	165	101	200	118	21	403	658	2,005
	計	290	366	431	451	119	263	196	123	656	920	3,815



8) 現場到着所要時間

現場到着 事故種別	現場到着 最短所要時間 (分)	現場到着 最長所要時間 (分)	現場到着 平均所要時間 (分)
急病	0	49	8.7
交通事故	1	55	9.3
一般負傷	0	49	8.7
上記以外	1	58	8.6
全体	0	58	8.7

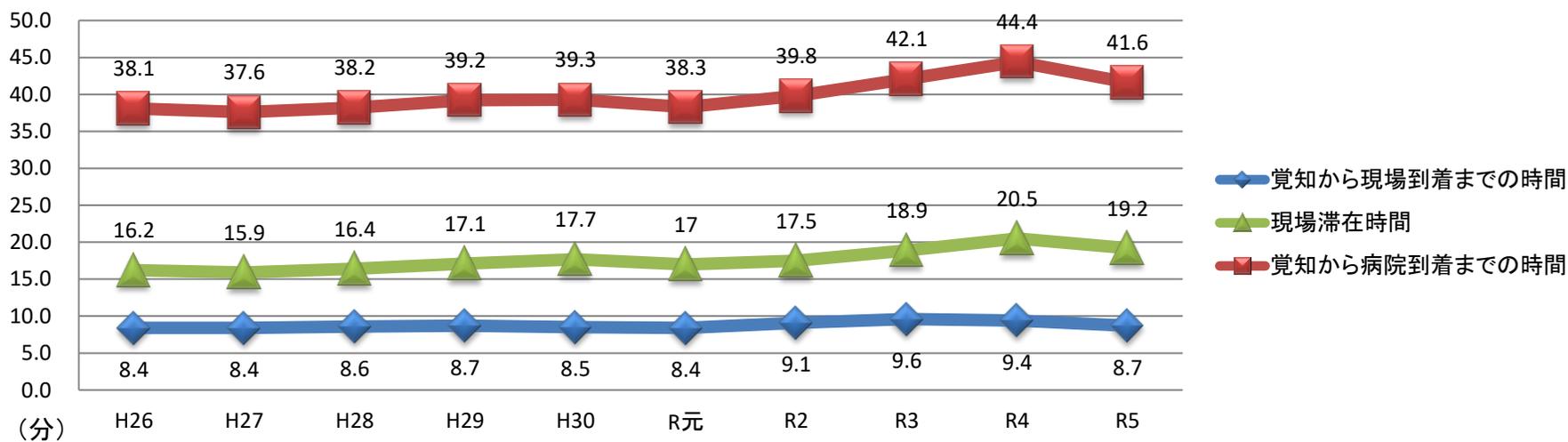
病院收容所要時間

收容所要 事故種別	收容最短 所要時間 (分)	收容最長 所要時間 (分)	收容平均 所要時間 (分)
急病	14	179	42.5
交通事故	15	144	44.9
一般負傷	16	148	43.2
上記以外	12	169	34.8
全体	12	179	41.6

現場滞在時間

年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
現場滞在時間	16.2	15.9	16.4	17.1	17.7	17	17.5	18.9	20.5	19.2

現場到着時間、現場滞在時間及び病院收容時間の推移



9) 救急隊の行った応急処置件数 1

事故種別	傷病程度	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				
							うち 自動		うち 自動		用手等	経鼻エアウェイ	喉頭鏡 鉗子	ラリngeアル チューブ	気管挿管
急病	死亡	123			10	11	8	109	98	11	97		22	68	2
	重症	363	1	3	17	4	2	11	9	141	34		1	6	1
	中等症	1,324	1	5	11			1	1	499	32	1			
	軽症	2,005	13	4	1					218	8				
	計	3,815	15	12	39	15	10	121	108	869	171	1	23	74	3
交通事故	死亡	6						6	6		5				2
	重症	13	6	10	1					8	1				
	中等症	47	4	24						7					
	軽症	199	11	68						1					
	計	265	21	102	1			6	6	16	6				2
一般負傷	死亡	21			2	1	1	20	20		19	1	10	10	3
	重症	39	3	5	2			1		5	4		2	1	
	中等症	268	16	32				2	1	17	5		2	1	
	軽症	497	61	51	1					25	5		1		
	計	825	80	88	5	1	1	23	21	47	33	1	15	12	3
上記以外	死亡	18						17	13		13		2	6	
	重症	132	2	2	7	1		1	1	44	2	1			1
	中等症	509	7	20						148	3				
	軽症	219	5	25						17					
	計	878	14	47	7	1		18	14	209	18	1	2	6	1
合計	死亡	168			12	12	9	152	137	11	134	1	34	86	5
	重症	547	12	20	27	5	2	13	10	198	41	1	3	7	2
	中等症	2,148	28	81	11			3	2	671	40	1	2	1	
	軽症	2,920	90	148	2					261	13		1		
	計	5,783	130	249	52	17	11	168	149	1,141	228	3	40	94	7

救急隊の行った応急処置件数 2

事故種別	傷病程度	応急処置		在宅療法継続			ショックパンプによる血圧の保持	除細動	薬剤投与	その他の応急処置
		保温	被覆	※A	※B	※C				
急病	死亡			2		1	1	12	37	9
	重症	6	3					7	11	12
	中等症	9	5	10	1	1	8			134
	軽症	6	10	4			4			205
	計	21	18	16	1	2	13	19	48	360
交通事故	死亡									2
	重症	1	4							
	中等症	1	9							
	軽症	1	33							2
	計	3	46						2	2
一般負傷	死亡							1	8	4
	重症		4							
	中等症	4	26					1	1	4
	軽症	3	137							9
	計	7	167					2	9	17
上記以外	死亡								2	1
	重症	1	4	1		1		1		13
	中等症	2	22	1			1			28
	軽症	2	18							31
	計	5	44	2		1	1	1	2	73
合計	死亡			2		1	1	13	49	14
	重症	8	15	1		1		8	11	25
	中等症	16	62	11	1	1	9	1	1	166
	軽症	12	198	4			4			247
	計	36	275	18	1	3	14	22	61	452

※A(点滴)、B(外傷)、C(その他)

救急隊の行った応急処置件数 3

事故種別	応急処置 傷病程度	血圧測定	聴診器による 心音・呼吸音 の聴取	血中酸素飽 和度の測定	心電図	静脈路確保			血糖測定	エピペン投与	ブドウ糖投与	計
						ブドウ糖	CPA前	CPA後				
急病	死亡	17	69	16	122		2	75	2			618
	重症	353	116	355	334	3	14	12	46		3	1,464
	中等症	1,272	478	1,320	1,068	9	23		99		9	4,967
	軽症	1,959	418	1,999	1,435	8	12		75		10	6,360
	計	3,601	1,081	3,690	2,959	20	51	87	222		22	13,409
交通事故	死亡		1		6			4				22
	重症	13	10	13	11		4		2			64
	中等症	45	22	47	22		3					153
	軽症	190	71	197	73							568
	計	248	104	257	112		7	4	2			807
一般負傷	死亡		13		21			15				113
	重症	38	10	38	31			1	2			138
	中等症	263	18	267	102		2	1	1			714
	軽症	483	57	492	184		1		2			1,399
	計	784	98	797	338		3	17	5			2,364
上記以外	死亡	2	7	2	16			7				68
	重症	109	13	118	80		3		1			399
	中等症	417	58	481	186		3		2			1,349
	軽症	205	15	209	86				2			585
	計	733	93	810	368		6	7	5			2,401
合計	死亡	19	90	18	165		2	101	2			821
	重症	513	149	524	456	3	21	13	51		3	2,065
	中等症	1,997	576	2,115	1,378	9	31	1	102		9	7,183
	軽症	2,837	561	2,897	1,778	8	13		79		10	8,912
	計	5,366	1,376	5,554	3,777	20	67	115	234		22	18,981

10) 過去3年間の1ヶ月後生存件数(生存率)及びバイスタンダーCPR実施件数

年 別		区 分		合計		バイスタンダーCPRあり		バイスタンダーCPRなし	
		区分							
令和3年	心肺停止患者搬送件数	197	100%	120	60.9%	77	39.1%		
	一ヶ月後生存あり(生存率)	9	4.6%	4	2.0%	5	2.5%		
令和4年	心肺停止患者搬送件数	176	100%	98	55.7%	78	44.3%		
	一ヶ月後生存あり(生存率)	18	10.2%	13	7.4%	5	2.8%		
令和5年	心肺停止患者搬送件数	181	100%	102	56.4%	79	43.6%		
	一ヶ月後生存あり(生存率)	11	6.1%	7	3.9%	4	2.2%		

11) 過去3年間の普通救命講習及び一般救命講習実施状況

年 別		区 分		実施回数		受講人数	
		区分					
令和3年	普通救命講習	35	回	767	人		
	一般救命講習	27	回	523	人		
令和4年	普通救命講習	48	回	480	人		
	一般救命講習	52	回	793	人		
令和5年	普通救命講習	63	回	1,173	人		
	一般救命講習	53	回	1,038	人		

12) 出勤場所行政区別出勤件数

前年との比較

種別 行政区	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	医療資器材等搬送	その他	
合計	R5	6,751	27	2	3	320	106	49	952	9	78	4,427	666	29		83
	R4	6,595	18	1	9	343	85	46	914	12	59	4,336	639	42		91
	増減数	156	9	1	-6	-23	21	3	38	-3	19	91	27	-13		-8
新発田市	R5	4,703	17	1		208	57	28	687	5	57	3044	520	19		60
	R4	4,581	9	1	2	233	58	19	628	9	41	2978	514	21		68
	増減数	122	8		-2	-25	-1	9	59	-4	16	66	6	-2		-8
胎内市	R5	1,310	6	1		69	19	11	179	2	12	905	85	3		18
	R4	1,349	4		1	70	10	11	204	2	13	928	78	11		17
	増減数	-39	2	1	-1	-1	9		-25		-1	-23	7	-8		1
聖籠町	R5	736	4		3	41	30	10	86	2	9	478	61	7		5
	R4	664	4		6	40	17	16	82	1	5	430	47	10		6
	増減数	72			-3	1	13	-6	4	1	4	48	14	-3		-1
他市町村	R5	2				2										
	R4	1	1													
	増減数	1	-1			2										

13) 出勤場所行政区・年齢区分別搬送人員

年齢区分	出勤場所行政区	新発田市	胎内市	聖籠町	他市町村	合計
	傷病程度					
高齢者	死亡	93	15	32		140
	重症	277	32	134		443
	中等症	1091	160	333		1,584
	軽症	1226	173	320		1,719
	合計	2,687	380	819		3,886
成人	死亡	17	2	6		25
	重症	66	12	14		92
	中等症	255	62	64		381
	軽症	621	134	172	1	928
	合計	959	210	256		1,426
少年	死亡	2				2
	重症	5				5
	中等症	28	5	7		40
	軽症	112	19	25		156
	合計	147	24	32		203
乳幼児	死亡	1				1
	重症	4		1		5
	中等症	93	15	13		121
	軽症	72	24	21		117
	合計	170	39	35		244
新生児	死亡					
	重症	2				2
	中等症	21		1		22
	軽症					
	合計	23		1		24
合計		3,986	653	1,143		5,783

14) 管内管外別搬送人員

区分	事故種別											計
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
管内に住所を有するもの	7	1	1	207	53	18	766	6	44	3,595	482	5,180
管外に住所を有するもの	2		1	58	49	26	58		4	219	183	600
その他							1			1	1	3
合計	9	1	2	265	102	44	825	6	48	3,815	666	5,783

15) 時間別救急出動件数

区分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他	
合計		27	2	3	320	106	49	952	9	78	4,427	666	29		83	6,751
時間別内訳	0～2				3			28		4	226	4			4	269
	2～4	1			4	1		26	1	2	194	2			8	239
	4～6				4	2		32		3	217	3			5	266
	6～8	1	1		13	7	1	72		13	372	4			8	492
	8～10	4		1	48	15	3	133		5	539	74	10		11	843
	10～12	4			43	17	14	122	1	7	467	181	4		9	869
	12～14	2			40	18	11	120	2	5	465	145	7		5	820
	14～16	5			49	22	11	111	1	10	409	111	5		4	738
	16～18	3	1		42	11	6	97	1	8	448	105	3		8	733
	18～20	1			44	9	1	96		9	467	21			7	655
	20～22	2			15	3	2	70	1	7	349	9			7	465
22～24	4		2	15	1		45	2	5	274	7			7	362	

16) 時間別搬送人員

区分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	合計		9	1	2	265	102	44	825	6	48	3,815	666
時間別 内訳	0～2				3			24		4	185	3	219
	2～4				3	1		21		2	158	3	188
	4～6				3	2		26		1	185	3	220
	6～8	1			12	7		66		5	318	3	412
	8～10	3			38	15	3	123		2	495	72	751
	10～12	1			33	16	14	107		3	389	182	745
	12～14				36	18	11	102	1	3	396	144	711
	14～16				35	21	9	97	1	7	370	113	653
	16～18	3	1		38	10	4	84	1	5	389	106	641
	18～20				36	9	1	85		5	398	21	555
	20～22				12	2	2	56	1	6	307	10	396
	22～24	1		2	16	1		34	2	5	225	6	292

17) 曜日別月別救急出動件数

事故種別 区分		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他	
曜日別	日	2			48	6	18	151	2	9	695	31			13	975
	月		1	1	45	16	4	160		13	675	118	8		12	1,053
	火	3		2	45	20	6	128	3	14	646	106	5		8	986
	水	6	1		39	19	5	124	1	16	602	125	5		8	951
	木	4			49	19	4	130		8	618	108	4		12	956
	金	5			53	15	4	120	1	13	607	110	6		11	945
	土	7			41	11	8	139	2	5	584	68	1		19	885
計		27	2	3	320	106	49	952	9	78	4,427	666	29		83	6,751
月別	1月		2	2	21	7	2	79		7	373	45			6	544
	2月	1			19	4	3	70	1	5	304	48	1		2	458
	3月	4			28	5	1	71	2	8	370	55	4		5	553
	4月	3		1	24	4	1	92		6	297	55	5		5	493
	5月	3			22	8	4	76	2	6	360	55	2		9	547
	6月	3			35	7	4	57	1	14	302	65	5		3	496
	7月	1			16	6	4	90	1	8	389	67			13	595
	8月	3			40	30	14	78		3	573	53	3		5	802
	9月	1			21	14	11	68		4	375	51	3		9	557
	10月	2			38	5	3	90	1	5	354	48	4		8	558
	11月	4			23	6	1	87	1	8	334	52			8	524
	12月	2			33	10	1	94		4	396	72	2		10	624
計		27	2	3	320	106	49	952	9	78	4,427	666	29		83	6,751

18) 曜日別月別搬送人員

事故種別 区分		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
		曜日別	日				45	6	17	129	1	5	589
月			1		31	16	4	147		8	574	116	897
火				2	36	19	5	111	3	10	566	105	857
水	2				31	18	4	108		10	527	124	824
木	1				40	19	4	112		3	546	108	833
金	4				45	14	4	106	1	9	520	112	815
土	2				37	10	6	112	1	3	493	68	732
計	9	1	2	265	102	44	825	6	48	3,815	666	5,783	
月別	1月		1	2	13	7	2	63		6	307	45	446
	2月	1			14	4	2	59		1	258	47	386
	3月	1			25	5	1	61	1	2	320	55	471
	4月	2			25	3	1	86		4	264	55	440
	5月				19	8	3	71	1	3	329	55	489
	6月	3			30	6	3	45	1	9	266	66	429
	7月				13	6	4	82	1	7	340	69	522
	8月	1			34	29	13	67		2	486	52	684
	9月				16	13	11	59		1	318	51	469
	10月				29	5	2	74	1	2	298	48	459
	11月	1			18	6	1	72	1	7	284	51	441
	12月				29	10	1	86		4	345	72	547
計	9	1	2	265	102	44	825	6	48	3,815	666	5,783	

19) 発生場所別搬送人員

事故種別 \ 区分	住宅	公衆出入	仕事場	道路	その他	計
急病	2,919	707	84	75	30	3,815
交通事故	6	12		243	4	265
一般負傷	560	172	14	56	23	825
上記以外	72	647	76	4	79	878
合計	3,557	1,538	174	378	136	5,783

20) 医療機関別救急搬送状況

【全数】

地域 医療機関 搬送人員 割合 年		合計	医療機関別																					
			村上地域					新発田地域					新潟地域					その他						
			村 総	上 合	県 坂	立 町	山 北 徳 州 会	その他	小 計	県 立 新 発 田	中 中	条 央	手 外	の 科	その他	小 計	新 市	潟 民	新 大	潟 学	豊 栄	あ が の 市 民	その他	小 計
令和5年	搬送人員数	5,783	44	266	1	12	323	4,290	223	49	677	5,239	35	49	60	13	60	217	4		4			
	(割合%)	100%	0.8%	4.6%	0.0%	0.2%	5.6%	74.2%	3.9%	0.8%	11.7%	90.6%	0.6%	0.8%	1.0%	0.2%	1.0%	3.8%	0.1%	0.0%	0.1%			

【休日・夜間】

地域 医療機関 搬送人員 割合 年		合計	医療機関別																					
			村上地域					新発田地域					新潟地域					その他						
			村 総	上 合	県 坂	立 町	山 北 徳 州 会	その他	小 計	県 立 新 発 田	中 中	条 央	手 外	の 科	その他	小 計	新 市	潟 民	新 大	潟 学	豊 栄	あ が の 市 民	その他	小 計
令和5年	搬送人員数	2,887	15	137		1	153	2,526	68	16	31	2,641	14	17	23	9	30	93			0			
	(割合%)	100%	0.5%	4.7%	0.0%	0.0%	5.3%	87.5%	2.4%	0.6%	1.1%	91.5%	0.5%	0.6%	0.8%	0.3%	1.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%			

21) 新潟県ドクターヘリ出動・搬送件数

管内：新発田市 胎内市 聖籠町

管外：上記以外(県外含む)

R3年	管内⇒管内	管内⇒管外	管外⇒管内	キャンセル
1月				
2月				
3月	2	1	4	
4月	5	1	3	4
5月	5		10	1
6月	8	1	12	4
7月	7		17	8
8月	4		10	2
9月	7		6	4
10月	7		6	4
11月	3		7	2
12月	2	1	1	
合計	50	4	76	29

R3

出動件数	キャンセル	搬送件数	陸路
159	29	130	24

陸路は搬送件数の内数

R4年	管内⇒管内	管内⇒管外	管外⇒管内	キャンセル
1月	2			
2月	3		4	
3月	2		5	1
4月	9		6	1
5月	6		14	1
6月	7		10	5
7月	12		5	6
8月	7	1	9	1
9月	13	1	5	3
10月	6	1	8	2
11月	7	1	12	2
12月	2			
合計	76	4	78	22

R4

出動件数	キャンセル	搬送件数	陸路
180	22	158	54

陸路は搬送件数の内数

R5年	管内⇒管内	管内⇒管外	管外⇒管内	キャンセル
1月	1		2	
2月	3		4	2
3月	7		6	2
4月	6		11	1
5月	3		10	1
6月	7	1	8	2
7月	7	2	12	
8月	9	3	9	2
9月	6		7	4
10月	5		5	1
11月	4	1	4	3
12月	3	1	1	2
合計	61	8	79	20

R5

出動件数	キャンセル	搬送件数	陸路
168	20	148	37

陸路は搬送件数の内数

令和5年 救助の実態



令和5年中における救助概要

新発田地域広域事務組合消防本部

令和5年中における新発田地域広域事務組合消防本部管内の救助出動件数は、昨年より15件多い98件でした。

構成市町別出動件数は、新発田市65件、胎内市22件、聖籠町10件、他市町村1件となっています。

事故種別出動件数ではその他事故が最も多く39件、次いで交通事故が37件となり、これらを合わせると全体の約76%を占めました。

救助人員は39人で昨年と比べ8人増加しました。

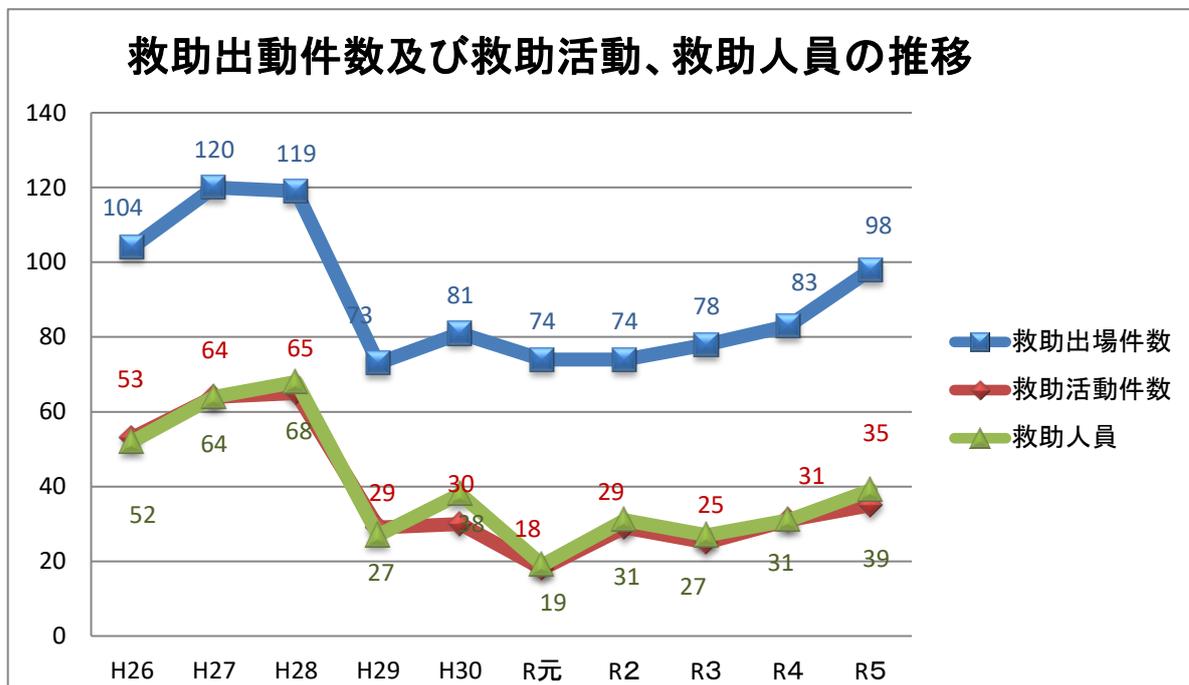
6月には村上市消防本部管内で一昨年発生した水害による復旧工事現場で、大雨による土砂災害事故が発生し、当本部から新潟県広域消防相互応援協定に基づき、村上市消防本部管内に8名の隊員を派遣し災害活動に従事しました。

当広域管内においても社会情勢や気象状況の変化に伴い災害の複雑多様化の一途を辿っています。また大規模化する災害対応に対し、新潟県広域消防相互応援や緊急消防援助隊の応援、受援活動を見据えながら、各種訓練を日々積み重ね、更なる知識、技術の向上を図り、地域住民の期待に応えたいと考えています。



1) 救助出動件数及び救助活動件数、救助人員

令和5年中の救助出動件数は98件(対前年比15件増)、救助活動件数は35件(対前年比4件増)救助人員については39名(対前年比8名増)であった。



区分年	救助出動件数	救助活動件数	救助人員
平成26年	104	53	52
平成27年	120	64	64
平成28年	119	65	68
平成29年	73	29	27
平成30年	81	30	38
令和元年	74	18	19
令和2年	74	29	31
令和3年	78	25	27
令和4年	83	31	31
令和5年	98	35	39

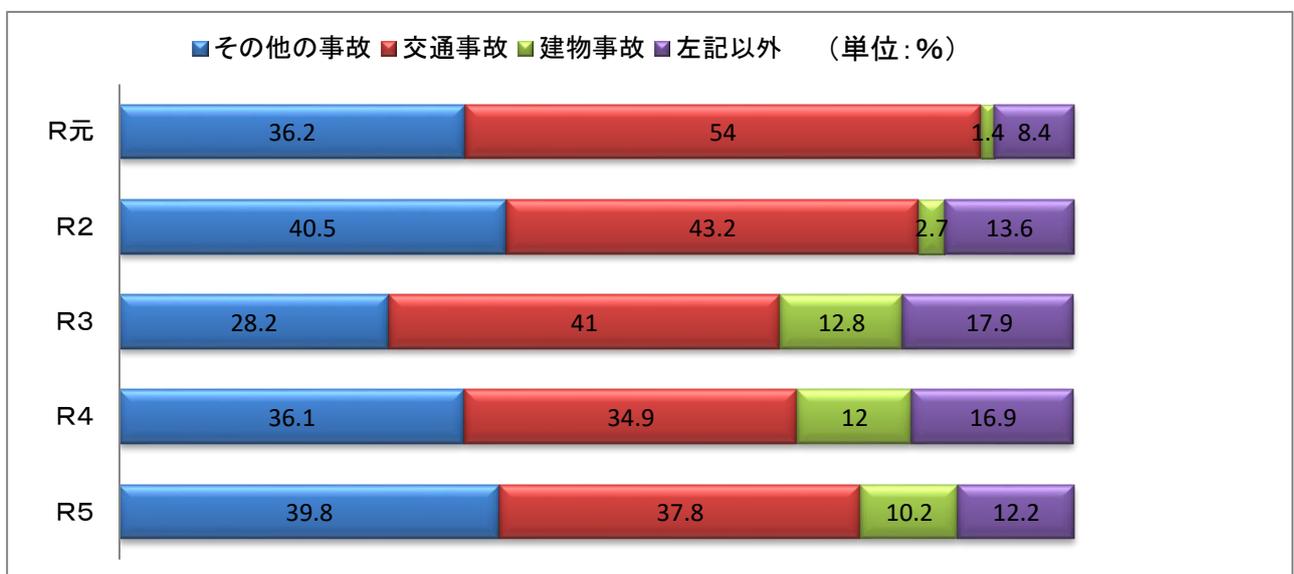
2) 事故種別出動件数

救助出動件数及び救助活動件数の主な種別は、「交通事故」と「その他の事故」であり、次いで「建物等による事故」となっている。

事故種別出動件数構成の対前年比

事故種別	令和4年中		令和5年中		対前年比	
	出動件数	構成比(%)	出動件数	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火災	2	2.4	1	1.0	-1	-50.0
交通事故	29	34.9	37	37.8	8	27.6
水難事故	8	9.6	3	3.1	-5	-62.5
風水害等自然災害	2	2.4		0.0	-2	-100.0
機械による事故	1	1.2	3	3.1	2	200.0
建物等による事故	10	12.0	10	10.2	0	0.0
ガス及び酸欠事故	1	1.2	5	5.1	4	400.0
破裂事故		0.0		0.0		
その他の事故	30	36.1	39	39.8	9	30.0
合計	83	100	98	100	15	18.1

事故種別出動件数構成比の推移



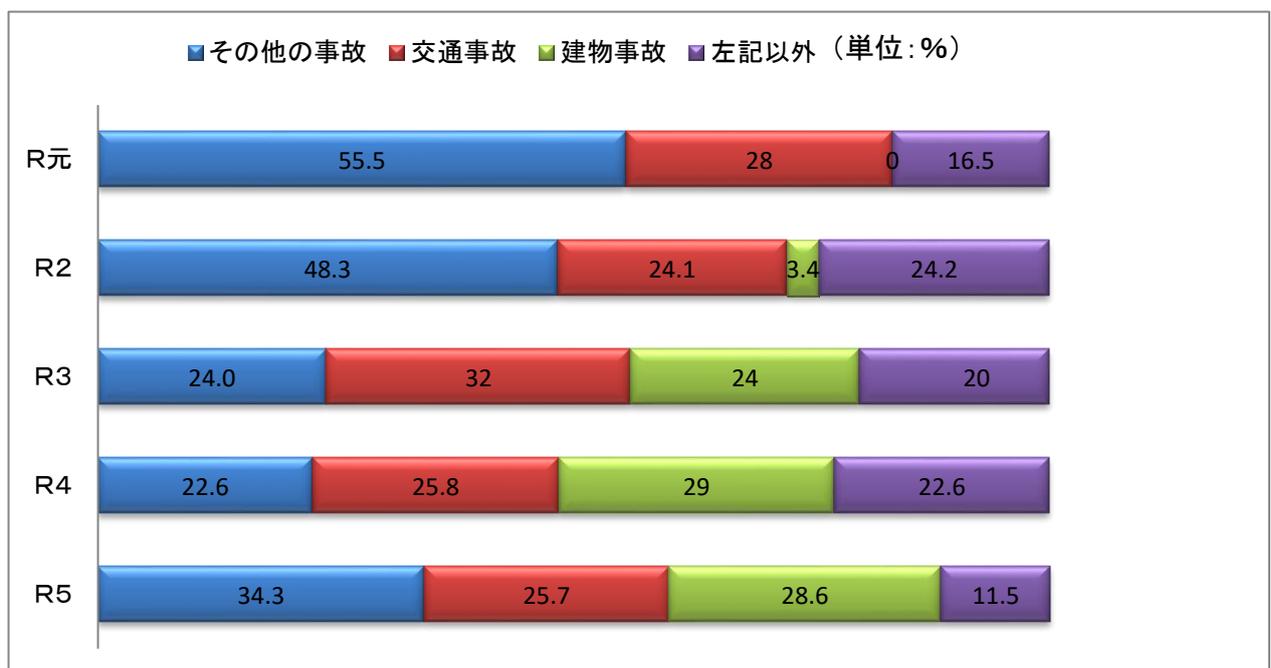
3) 事故種別活動件数

令和5年の活動件数の事故種別(構成比)では、その他の事故12件(34.3%)建物等による事故10件(26%)交通事故9件(25.7%)となっており、活動件数の約9割を占めている。

事故種別活動件数構成の対前年比

傷病程度	令和4年中		令和5年中		対前年比	
	活動件数	構成比(%)	活動件数	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火災	2	6.5	1	2.9	-1	-50.0
交通事故	8	25.8	9	25.7	1	12.5
水難事故	3	9.7	1	2.9	-2	-66.7
風水害等自然災害	1	3.2		0.0	-1	-100.0
機械による事故	1	3.2		0.0	-1	-100.0
建物等による事故	9	29.0	10	28.6	1	11.1
ガス及び酸欠事故		0.0	2	5.7	2	
破裂事故		0.0		0.0		
その他の事故	7	22.6	12	34.3	5	71.4
合計	31	100	35	100	4	12.9

事故種別活動構成比の推移



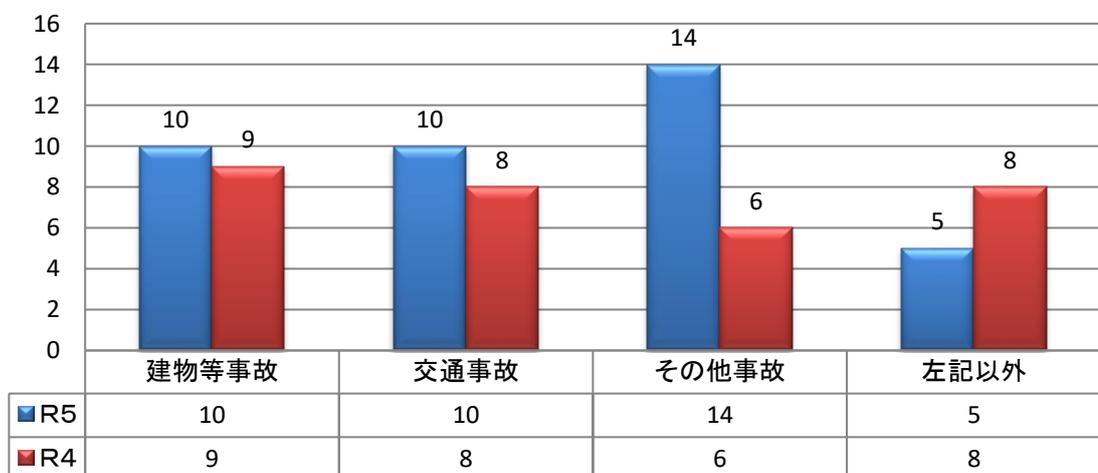
4) 事故種別救助人員

令和5年の救助人員を事故種別(構成比)で見ると、その他の事故が14人(35.9%)と最も多く、次いで交通事故が10人(25.6%)建物等による事故が10人(25.6%)となっており、救助人員の9割弱を占めている。

事故種別救助人員構成の対前年比

事故種別	令和4年中		令和5年中		対前年比	
	救助人員	構成比(%)	救助人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火災	2	6.5	2	5.1	0	0.0
交通事故	8	25.8	10	25.6	2	25.0
水難事故	3	9.7	1	2.6	-2	-66.7
風水害等自然災害	2	6.5		0.0	-2	-100.0
機械による事故	1	3.2		0.0	-1	-100.0
建物等による事故	9	29.0	10	25.6	1	11.1
ガス及び酸欠事故		0.0	2	5.1	2	
破裂事故		0.0		0.0		
その他の事故	6	19.4	14	35.9	8	133.3
合計	31	100	39	100	8	25.8

事故種別救助人員前年比



5) 年齢区分別救助人員

令和5年の救助人員を年齢区分別(構成比)で見ると、成人20人(51.3%)、高齢者16人(41%)、乳幼児3人(7.7%)となっている。

年齢区分別救助人員構成の対前年比

年齢区分	令和4年中		令和5年中		対前年比	
	救助人員	構成比(%)	救助人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
新生児		0.0		0.0		
乳幼児	0	0.0	3	7.7	3	
少年		0.0		0.0		
成人	12	38.7	20	51.3	8	66.7
高齢者	19	61.3	16	41.0	-3	-15.8
合計	31	100	39	100	8	25.8

年齢区分別救助人員構成比の推移



6) 署別出場件数

前年との比較(△減)

署所	種別	合計		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建物	建物以外										
合計	R5	98	1	37	3		3	10	5		39		
	R4	83	2	29	8	2	1	10	1		30		
	増減数	15	△1	8	△5	△2	2		4		9		
新発田消防署	R5	73	1	27	2		2	9	3		29		
	R4	68	1	26	6	1	1	9	1		23		
	増減数	5		1	△4	△1	1		2		6		
胎内消防署	R5	25		10	1		1	1	2		10		
	R4	15	1	3	2	1		1			7		
	増減数	10	△1	7	△1	△1	1		2		3		

7) 署別活動件数

署所	種別	合計		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建物	建物以外										
合計	R5	35	1	9	1		10	2		12			
	R4	31	2	8	3	1	1	9		7			
	増減数	4	△1	1	△2	△1	△1	1	2	5			
新発田消防署	R5	31	1	8	1		9	2		10			
	R4	24	1	7	1		8			6			
	増減数	7		1			△1	1	2	4			
胎内消防署	R5	4		1			1			2			
	R4	7	1	1	2	1	1			1			
	増減数	△3	△1		△2	△1				1			

8) 署別救助人員

署所	種別	合計		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建物	建物以外										
合計	R5	39	2	10	1		10	2		14			
	R4	31	2	8	3	2	1	9		6			
	増減数	8		2	△2	△2	△1	1	2	8			
新発田消防署	R5	34	2	9	1		8	2		12			
	R4	23	1	7	1		8			5			
	増減数	11	1	2			△1		2	7			
胎内消防署	R5	5		1			2			2			
	R4	8	1	1	2	2	1			1			
	増減数	△3	△1		△2	△2		1		1			

9) 出勤場所行政区別出勤件数

前年との比較

行政区	種別	合計		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
				建物	建物以外								
合計	R5	98	1		37	3			3	10	5		39
	R4	83	2		29	8		2	1	10	1		30
	増減数	15	-1		8	-5		-2	2		4		9
新発田市	R5	65	1		23	1			1	8	3		28
	R4	61	1		23	2		1	1	9	1		23
	増減数	4				-1		-1		-1	2		5
胎内市	R5	22			9	1			1	1	1		9
	R4	15	1		4	2		1		1			6
	増減数	7	-1		5	-1		-1	1		1		3
聖籠町	R5	10			4	1			1	1	1		2
	R4	7			2	4							1
	増減数	3			2	-3			1	1	1		1
他市町村	R5	1			1								
	R4												
	増減数	1			1								

10) 時間別出動件数

区分	事故種別	火 災		交通事故	水難事故	自然災害 事 故	機械による 事 故	建物等によ る 事 故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	計
		建 物	建物以外									
	合 計	1		37	3		3	10	5		39	98
時 間 別 内 訳	0 ~ 2			1							1	2
	2 ~ 4											
	4 ~ 6							1	1		2	4
	6 ~ 8			4	1			1	1		1	8
	8 ~ 10			5	1			1	2		4	13
	10~12			2				2			6	10
	12~14			4				2			6	12
	14~16			6				3	1		6	16
	16~18	1		6				1			4	12
	18~20			2				1			5	8
	20~22			5							2	7
	22~24			2	1					1	2	6

11) 時間別活動件数

区分	事故種別	火 災		交通事故	水難事故	自然災害 事 故	機械による 事 故	建物等によ る 事 故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	計
		建 物	建物以外									
	合 計	1		9	1			10	2		12	35
時 間 別 内 訳	0 ~ 2			1								1
	2 ~ 4											
	4 ~ 6							1				1
	6 ~ 8			1				1	1		1	4
	8 ~ 10				1			1	1		2	5
	10~12							2			3	5
	12~14							2			2	4
	14~16			1				1			2	4
	16~18	1		3				1			1	6
	18~20							1			1	2
	20~22			2								2
22~24			1								1	

12) 曜日別月別出動件数

区分	事故種別	火 災		交通事故	水難事故	自然災害 事 故	機械による 事 故	建物等によ る 事 故	ガス酸欠び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故	計
		建 物	建物以外									
曜 日 別	月			7	2			4	3		5	21
	火			5			2				4	11
	水	1		4	1		1		1		9	17
	木			6				3			6	15
	金			7				2	1		4	14
	土			6				1			5	12
	日			2							6	8
	計	1		37	3		3	10	5		39	98
月 別	1月			2	1			1			1	5
	2月			4				2			1	7
	3月			3	1		1	2	2		5	14
	4月	1		2	1						5	9
	5月			3				1			7	11
	6月			5							1	6
	7月			2							5	7
	8月			4			1		1		4	10
	9月			1				1				2
	10月			4			1	1	1		7	14
	11月			3				1	1			5
	12月			4				1			3	8
	計	1		37	3		3	10	5		39	98

13) 曜日別月別活動件数

区分	事故種別	火 災		交通事故	水難事故	自然災害 事 故	機械による 事 故	建物等によ る 事 故	ガス酸欠び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故	計	
		建 物	建物以外										
曜 日 別	月			1	1			4	1			7	
	火			2								2	
	水	1		1					1		5	8	
	木							3			3	6	
	金			1				2				3	
	土			3				1			2	6	
	日			1							2	3	
計		1		9	1			10	2		12	35	
月 別	1月							1				1	
	2月			2				2			1	5	
	3月			1				2	1		1	5	
	4月	1			1						2	4	
	5月			2				1			4	7	
	6月			2								2	
	7月										3	3	
	8月												
	9月							1					1
	10月							1	1		1		3
	11月			1				1					2
	12月			1				1					2
計		1		9	1			10	2		12	35	

14) 事故種別出動車両

区分		火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故	計
		建 物	建物以外									
出 動 車 両 等	救助工作車	1		37	3		3		5		36	85
	消防ポンプ自動車	3		7				10	2			22
	梯子車											
	化学車											
	指揮車・指令車	1		8	1				1		5	16
	救急車	2		44	2		3	10	5		37	103
	船舶											
	ヘリコプター											
	その他			1	1						6	8
	消防団車両											
	合 計	7		97	7		6	20	13		84	234

15) 事故種別活動車両

区分		火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故	計
		建 物	建物以外									
活 動 車 両 等	救助工作車	1		7	1			6	1		7	23
	消防ポンプ自動車	2		1					1			4
	梯子車											
	化学車											
	指揮車・指令車			2	1						4	7
	救急車			4	1			4	2		8	19
	船舶											
	ヘリコプター											
	その他			1	1						3	5
	消防団車両											
	合 計	3		15	4			10	4		22	58